

平成15年6月7日

朝日村中央生涯学習施設『すまいる』

## 庄内南部地区の現状

第1回 第一小委員会説明資料

総務部会

# 目 次

## 庶務・人事・選挙管理分科会

1	7市町村組織機構及び職員数	1
---	---------------	---

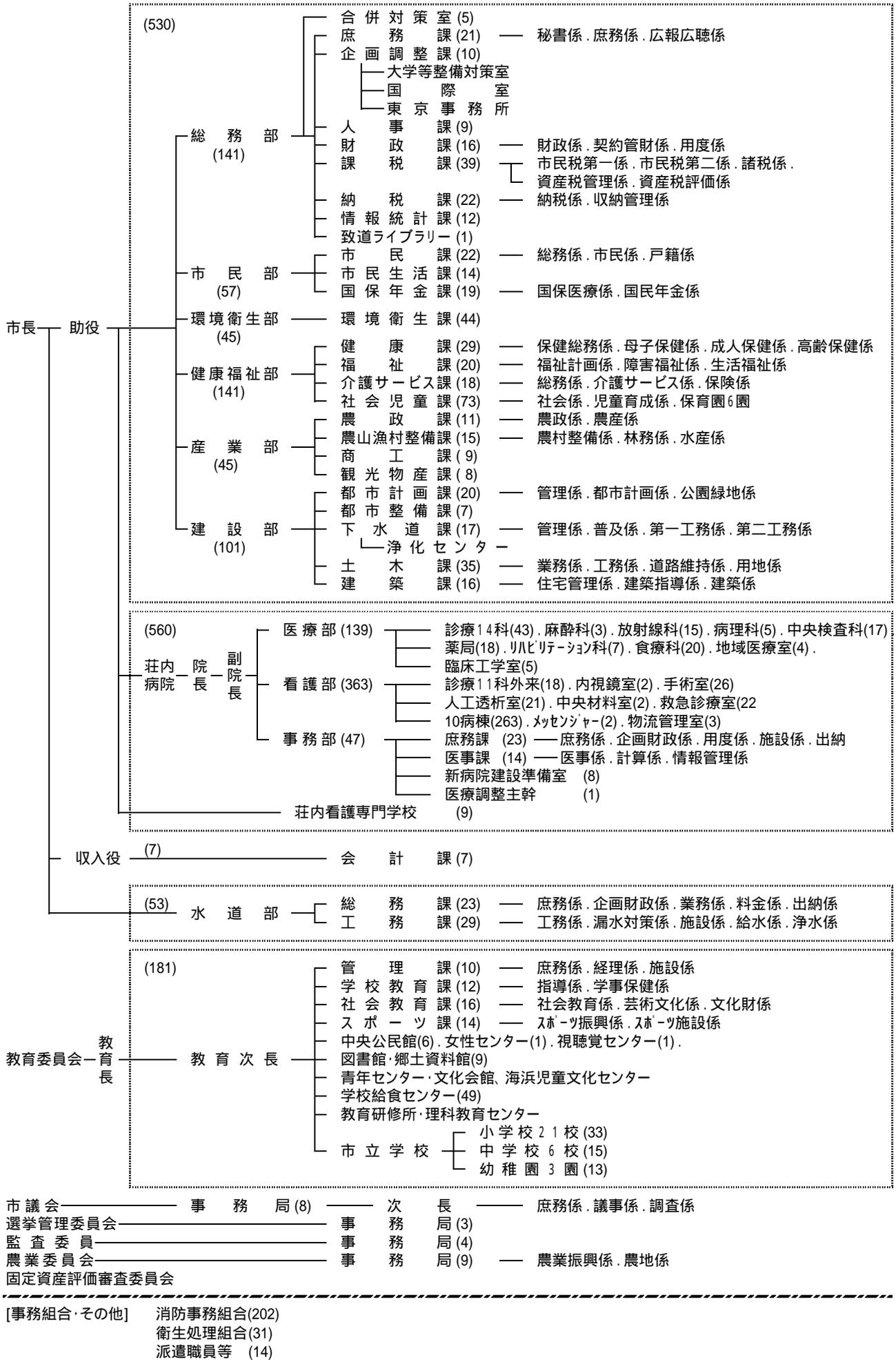
## 企画分科会

1	年齢別人口総数及び世帯数の現状	1 2
2	人口推計の現状	1 5
3	人口動態の現状	2 0
4	外国人登録の現状	2 3
5	市町村内総生産	2 4
6	市町村民所得	2 7
7	流入人口及び流出人口	2 9
8	産業別15歳以上就業者数	3 1

## 財政分科会

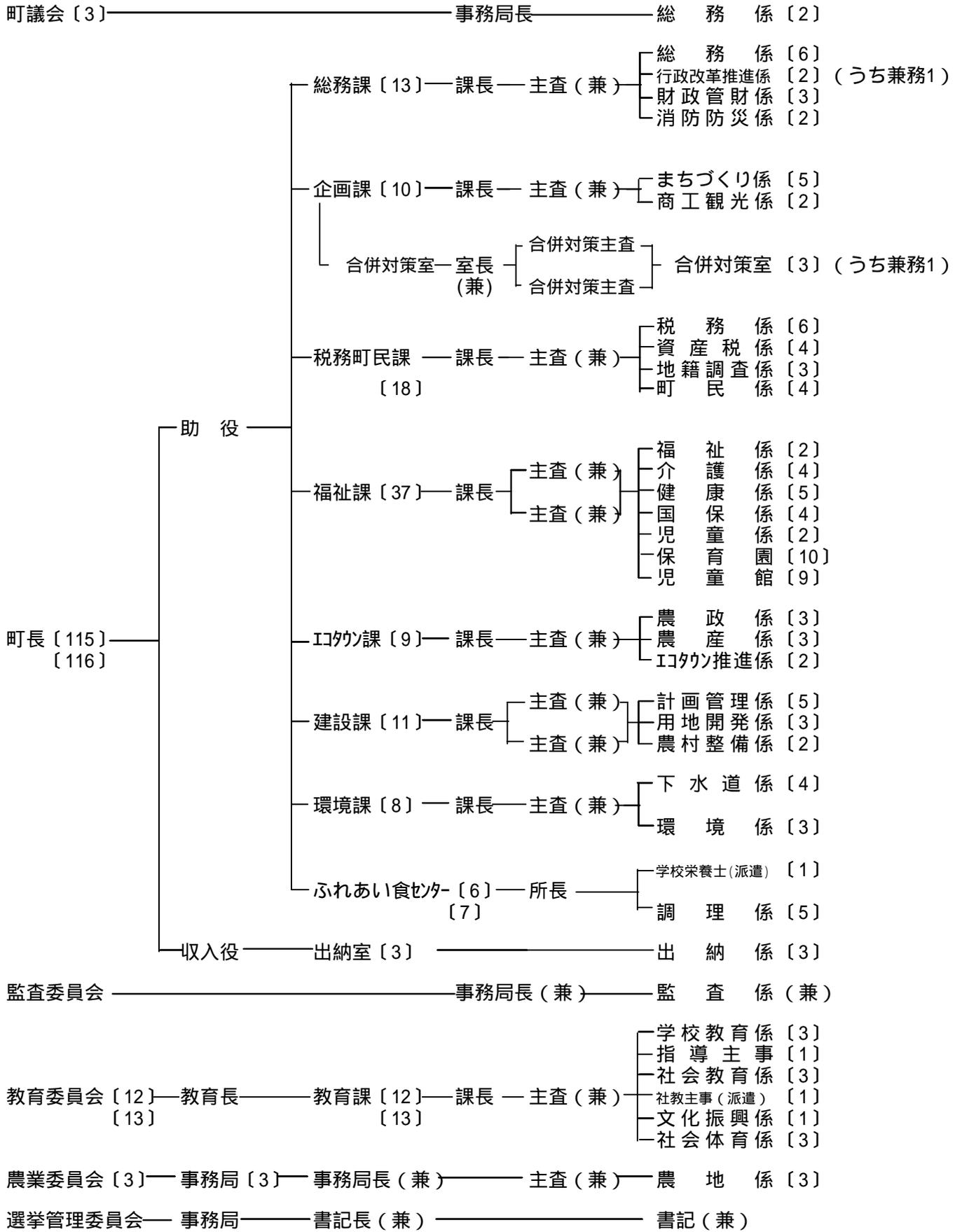
1	主要財政指標の状況	3 2
2	決算数値歳入の状況	3 4
3	決算数値歳出の状況	3 7
4	その他	4 2

# 鶴岡市行政機構図



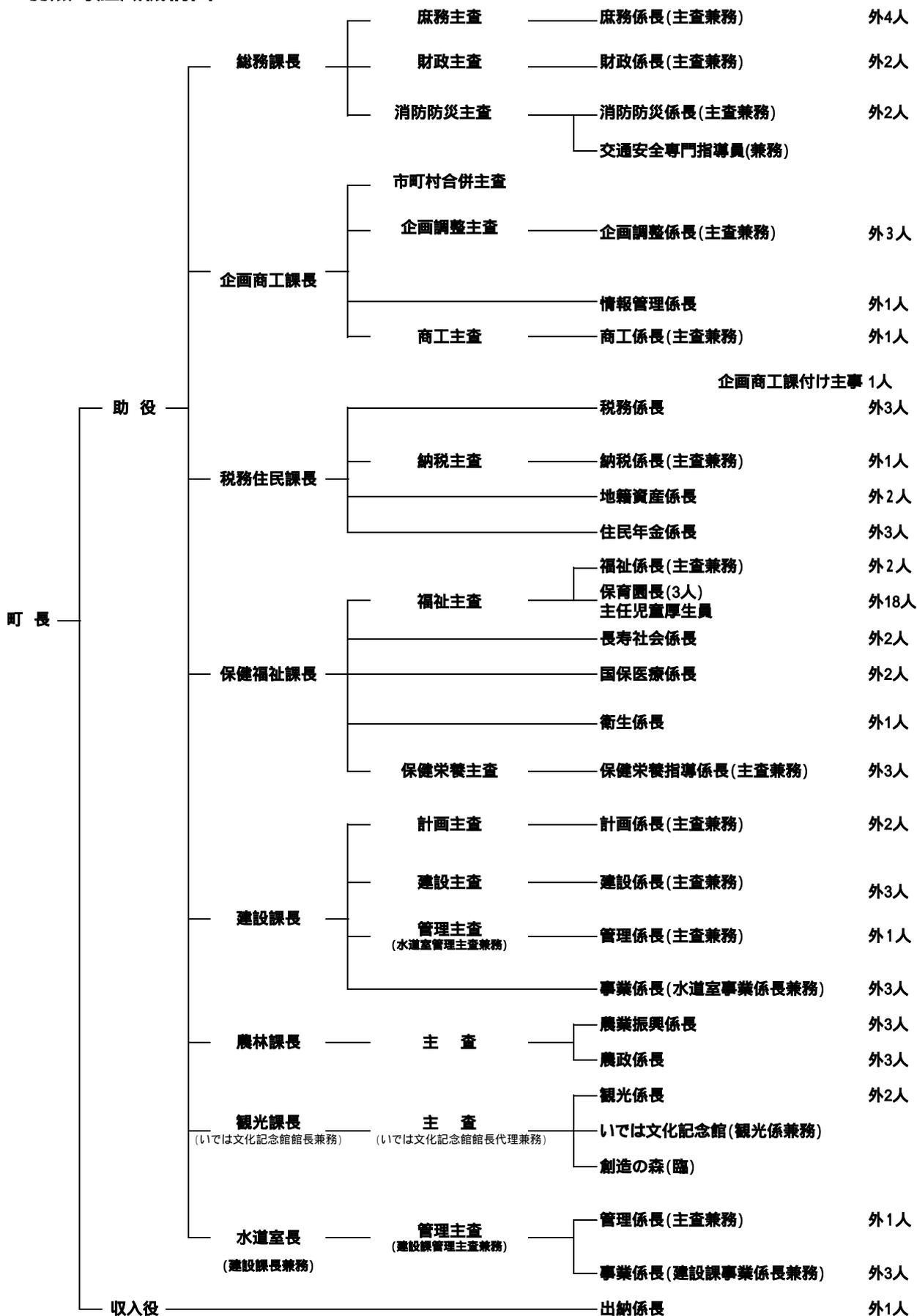
行政組織機構図(藤島町)

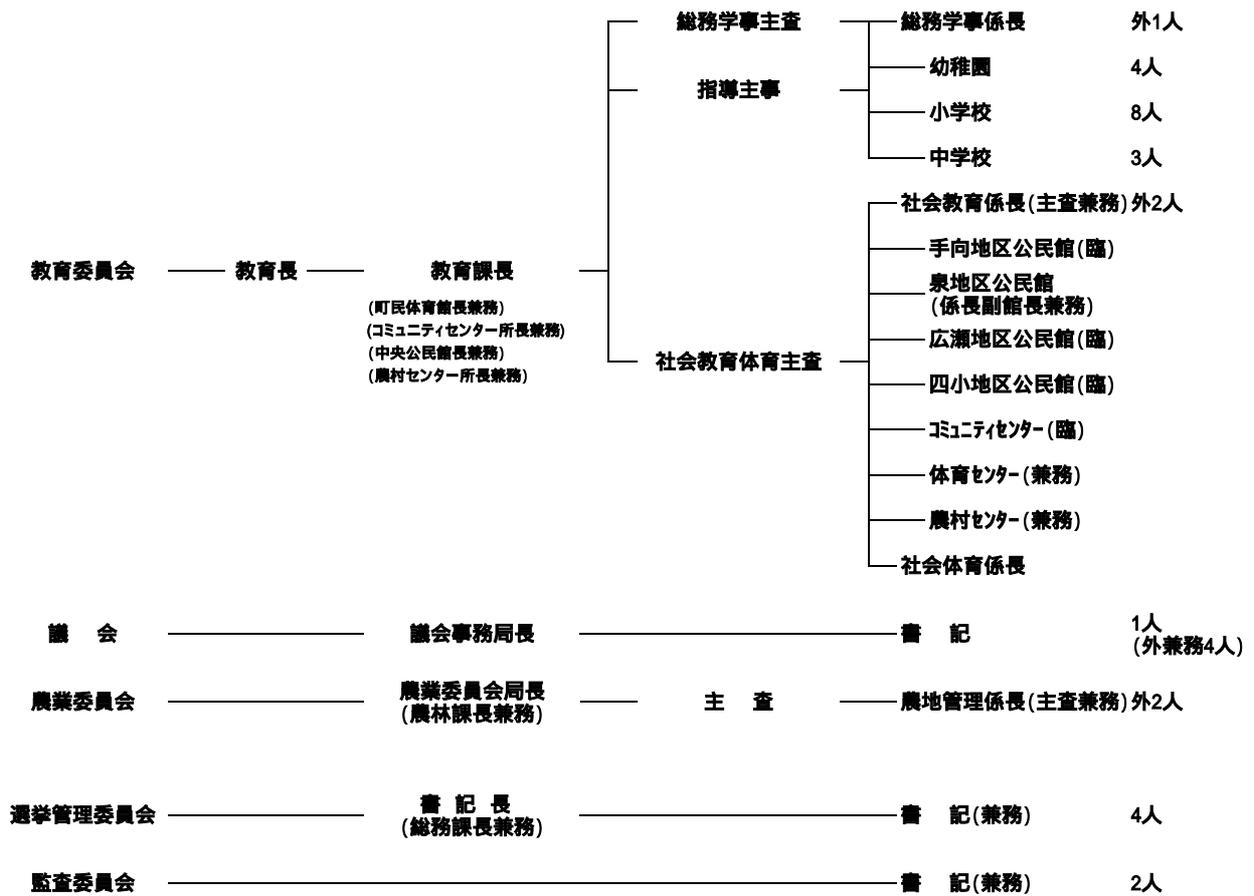
平成15年4月1日現在  
〔 〕内は職員数



派遣職員

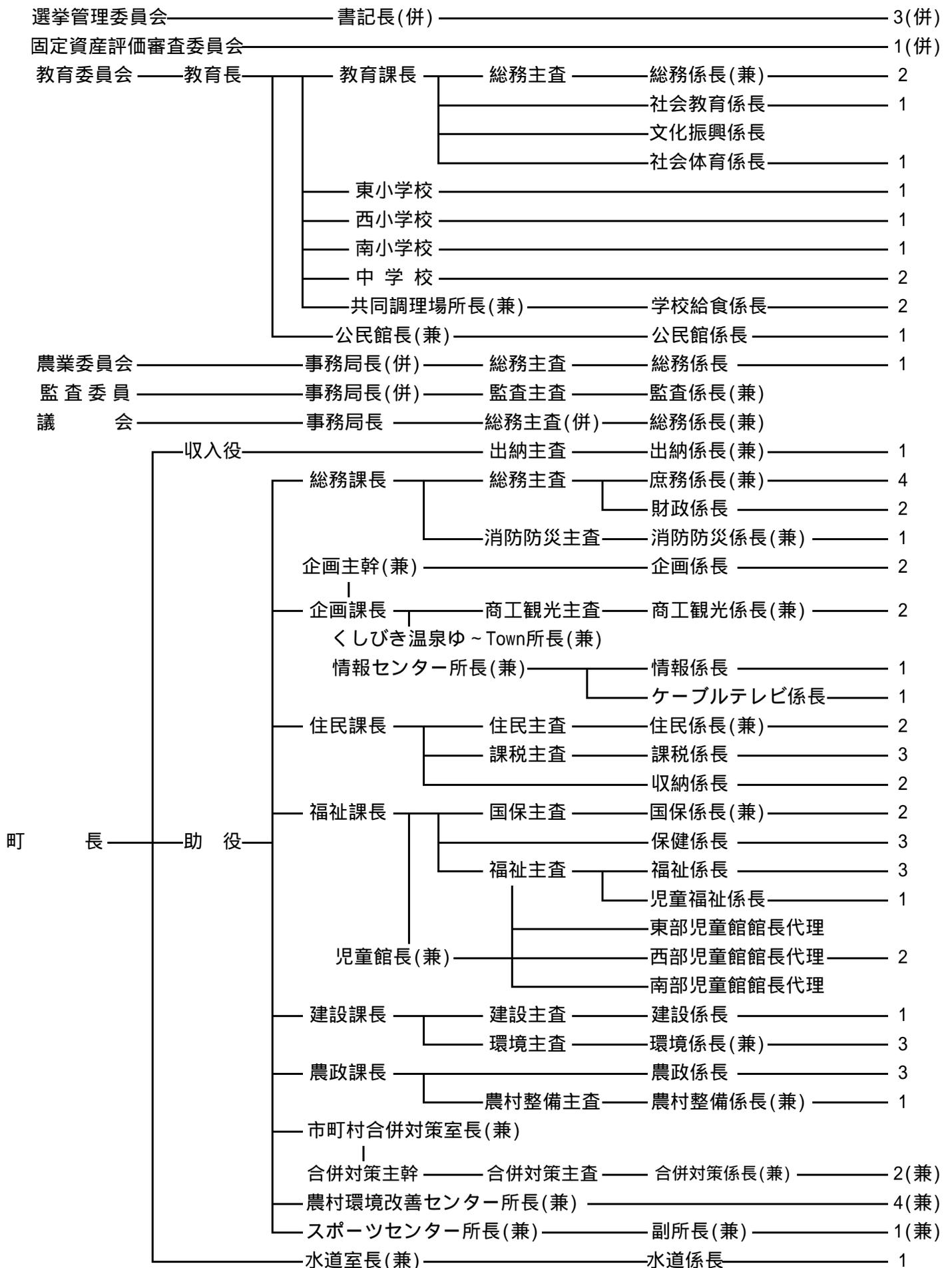
### 羽黒町組織機構図





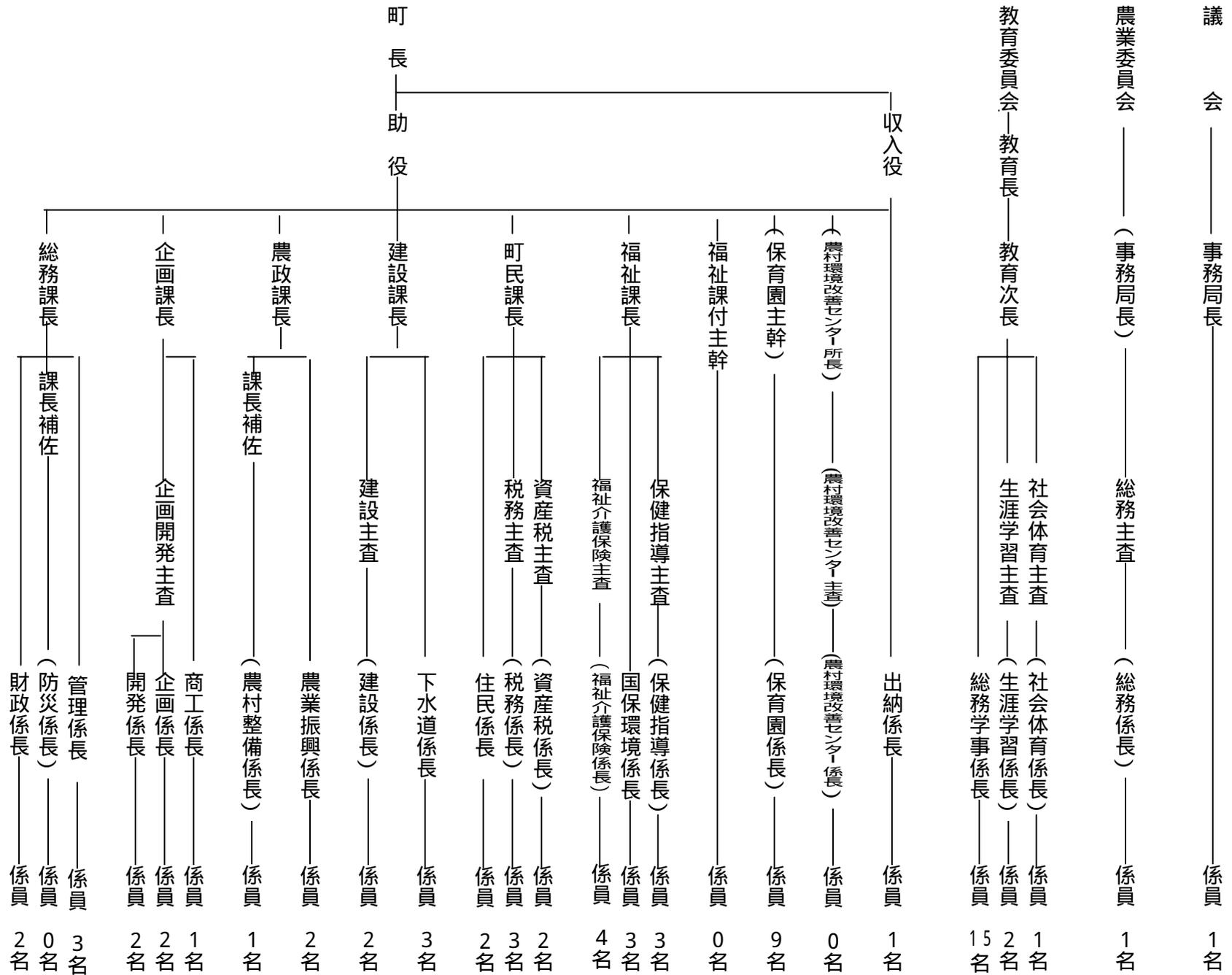
# 市町村長、議会、委員会等の組織機構図

団体名：櫛引町

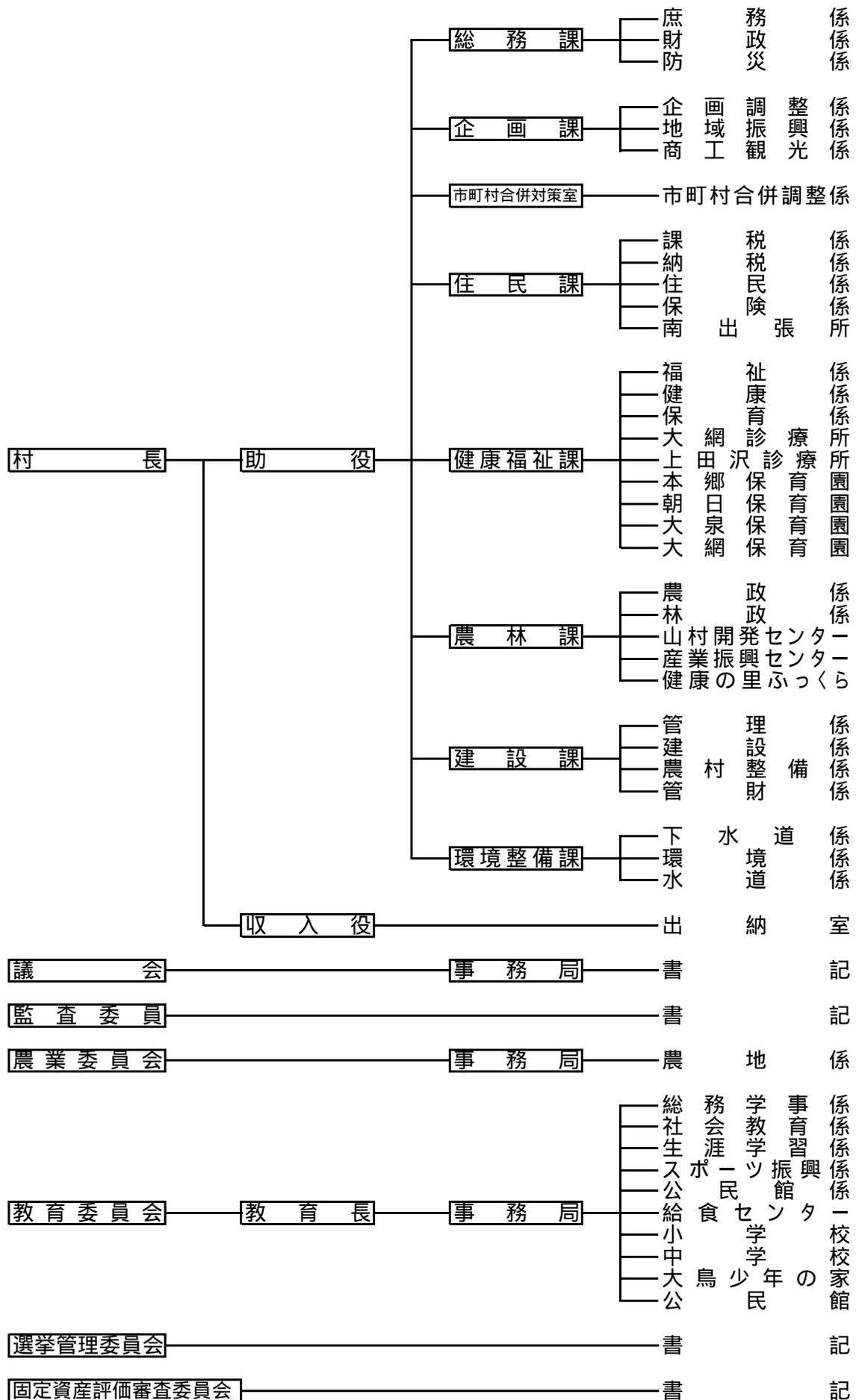


市町村長、議会、委員会等の組織機構図

(三川町)

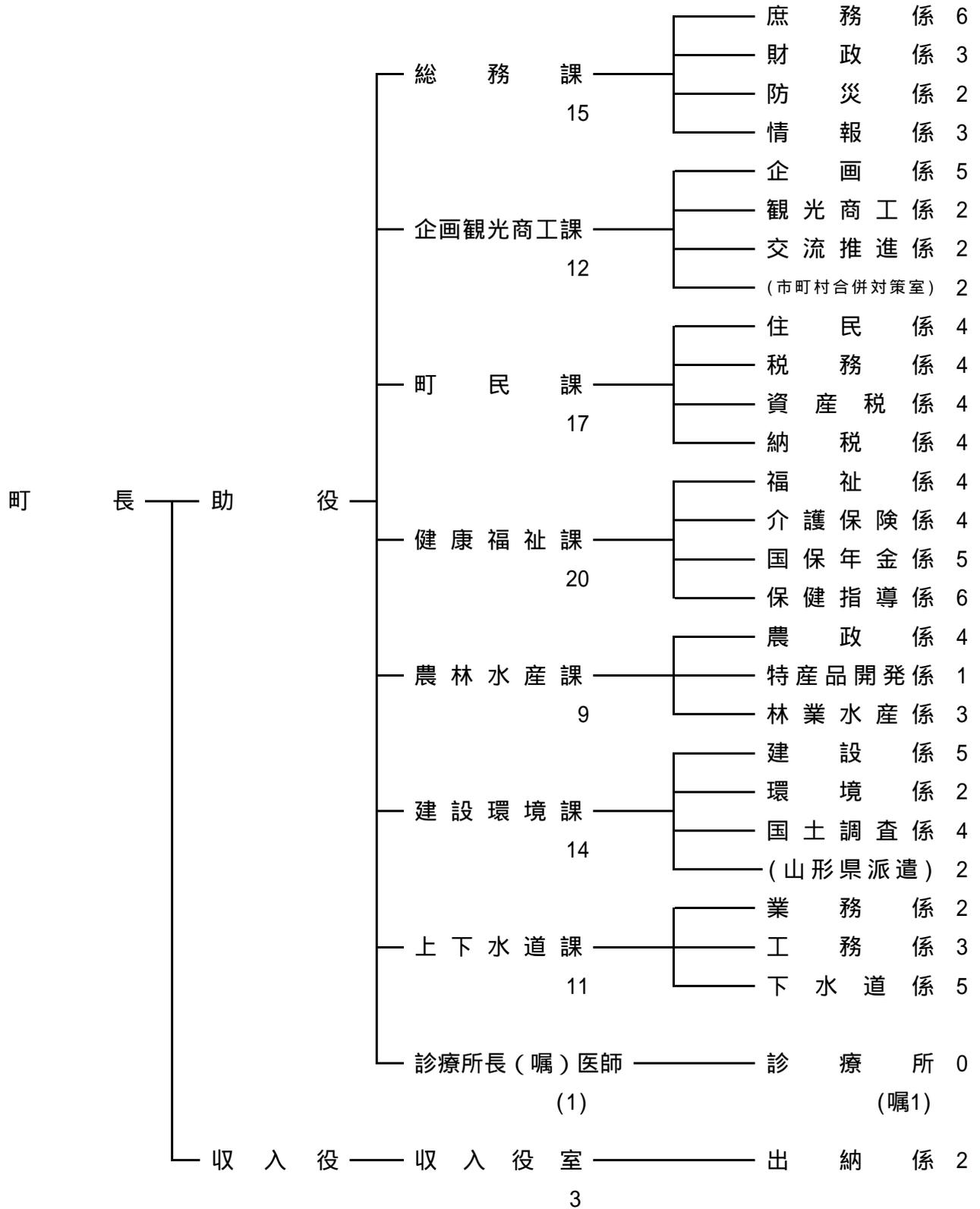


# 朝日村行政機構図

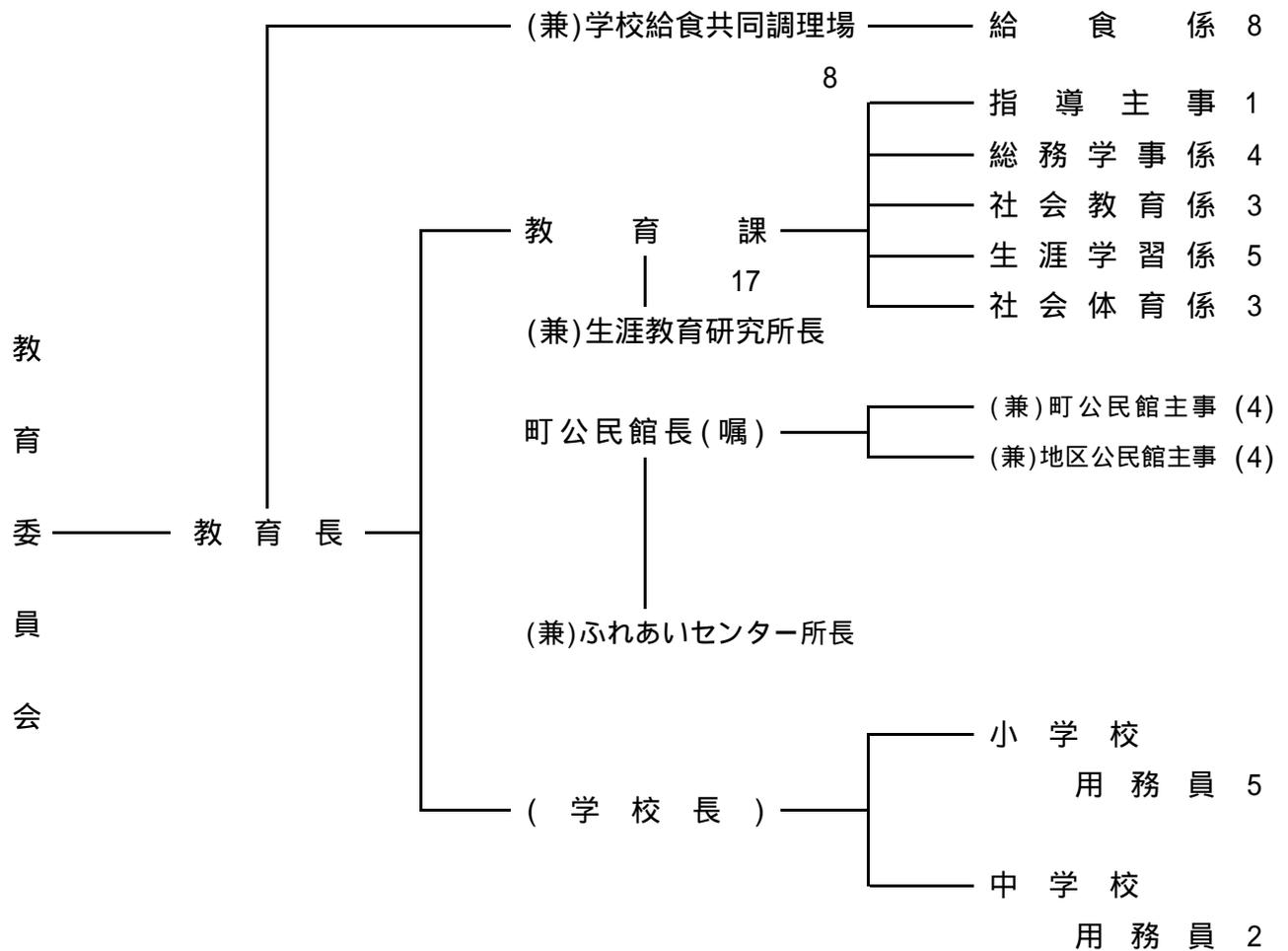


# 温海町組織・機構図

(平成15年4月1日)



議 会	—— 事 務 局 長 ——	書 記 1
	2	
選 挙 管 理 委 員 会	—— (兼) 書 記 長 ——	(兼) 書 記 (4)
	(5)	
農 業 委 員 会	—— 事 務 局 長 (兼) ——	農 地 係 2
	2	
監 査 委 員	—— 書 記 局 ——	監 査 係 1
	1	
固 定 資 産 評 価 審 査 委 員 会	—— 書 記 局 ——	(兼) 書 記 (2)
	(2)	



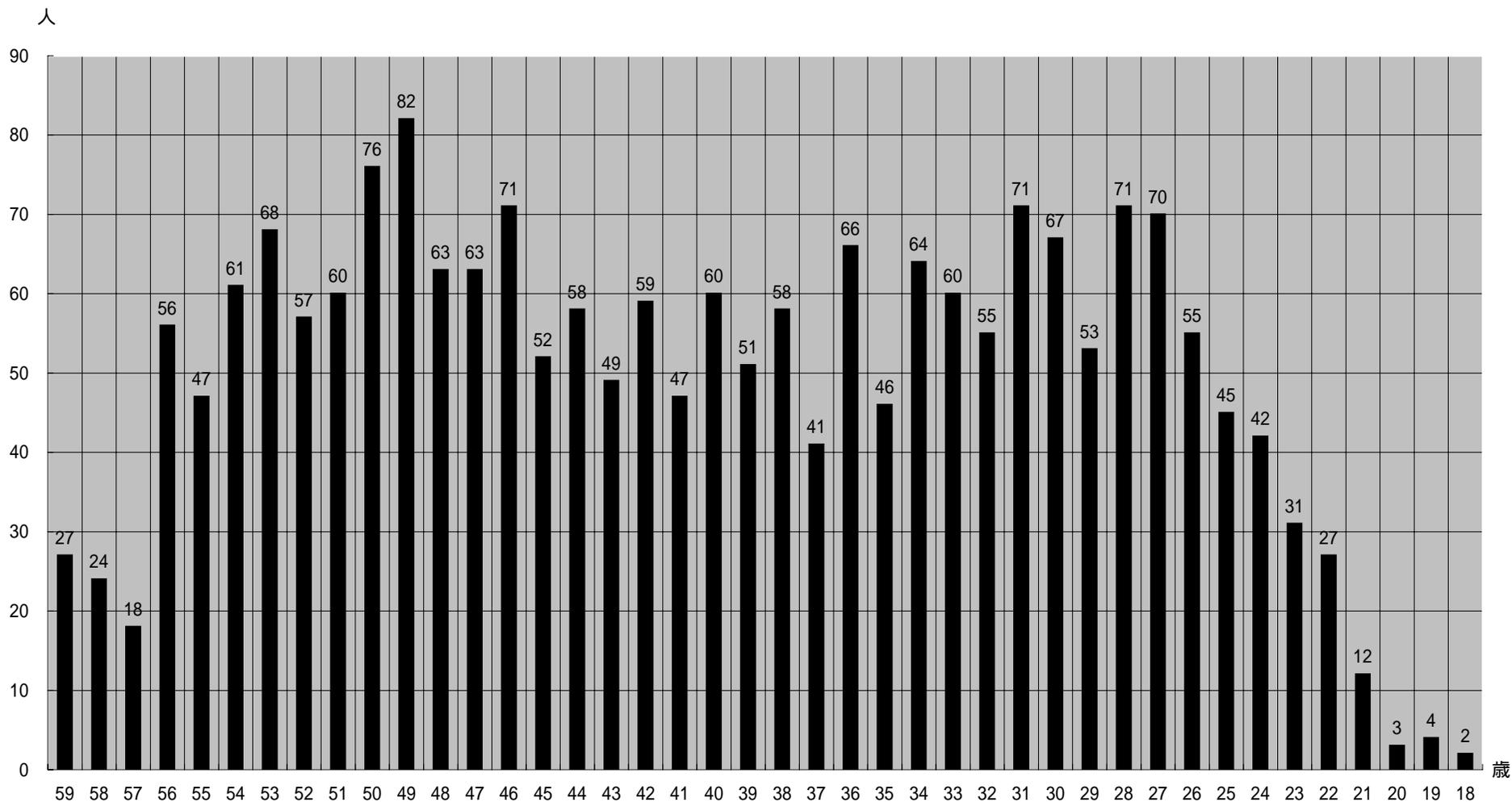
町長、助役、教育長、指導主事を除く職員数は137人

(兼)は、兼務職であり職員数には含まれない。

(嘱)は、嘱託であり職員数には含まれない。

# 平成15年4月1日現在の庄内南部地区職員数

■職員数



# 市 町 村 別 職 員 数

平成15年4月1日現在

年齢	鶴岡市	藤島町	羽黒町	櫛引町	三川町	朝日村	温海町	計	退職 年度	累 計
59	24	0	1	0	1	1	0	27	15	27
58	15	0	3	0	1	4	1	24	16	51
57	14	0	0	1	0	2	1	18	17	69
56	37	3	7	2	0	4	3	56	18	125
55	24	2	5	8	2	3	3	47	19	172
54	33	7	8	3	3	3	4	61	20	233
53	37	6	5	4	5	6	5	68	21	301
52	28	5	5	3	3	7	6	57	22	358
51	36	2	1	6	4	5	6	60	23	418
50	47	3	3	2	5	11	5	76	24	494
49	51	6	3	3	2	10	7	82	25	576
48	43	4	3	3	3	4	3	63	26	639
47	43	5	2	2	2	5	4	63		
46	45	5	5	3	4	3	6	71		
45	35	3	4	0	4	2	4	52		
44	42	3	6	0	4	1	2	58		
43	30	1	6	0	3	4	5	49		
42	38	3	5	3	1	1	8	59		
41	29	3	4	4	2	0	5	47		
40	41	6	4	4	3	1	1	60		
39	33	5	1	2	3	1	6	51		
38	42	4	5	2	3	1	1	58		
37	34	0	3	1	0	1	2	41		
36	53	2	3	3	2	1	2	66		
35	33	1	3	2	1	1	5	46		
34	46	5	4	2	4	1	2	64		
33	45	4	1	1	3	2	4	60		
32	43	4	0	1	1	1	5	55		
31	46	5	7	1	2	4	6	71		
30	38	5	4	3	3	8	6	67		
29	37	3	2	3	3	2	3	53		
28	47	3	3	3	9	4	2	71		
27	43	7	3	7	3	4	3	70		
26	30	7	6	5	4	3	0	55		
25	22	5	3	5	2	2	6	45		
24	25	2	4	5	1	1	4	42		
23	23	2	1	0	1	4	0	31		
22	19	0	3	3	0	1	1	27		
21	12	0	0	0	0	0	0	12		
20	3	0	0	0	0	0	0	3		
19	2	2	0	0	0	0	0	4		
18	1	0	0	0	0	0	1	2		
計	1,369	133	136	100	97	119	138	2,092		

一部事務組合を除く。

年齢別（5歳階級・3区分別）人口総数及び世帯数の現状

【現状】

- ・年少人口（14歳以下）の割合は、全国や県に比べやや高い。
- ・生産年齢人口（15歳から64歳）の割合は、全国や県に比べ低い。
- ・老年人口（65歳以上）の割合は、全国や県に比べ高い。
- ・高齢世帯の割合は、低い団体で7.5%、高い団体で19.4%と開きがある。

【課題】

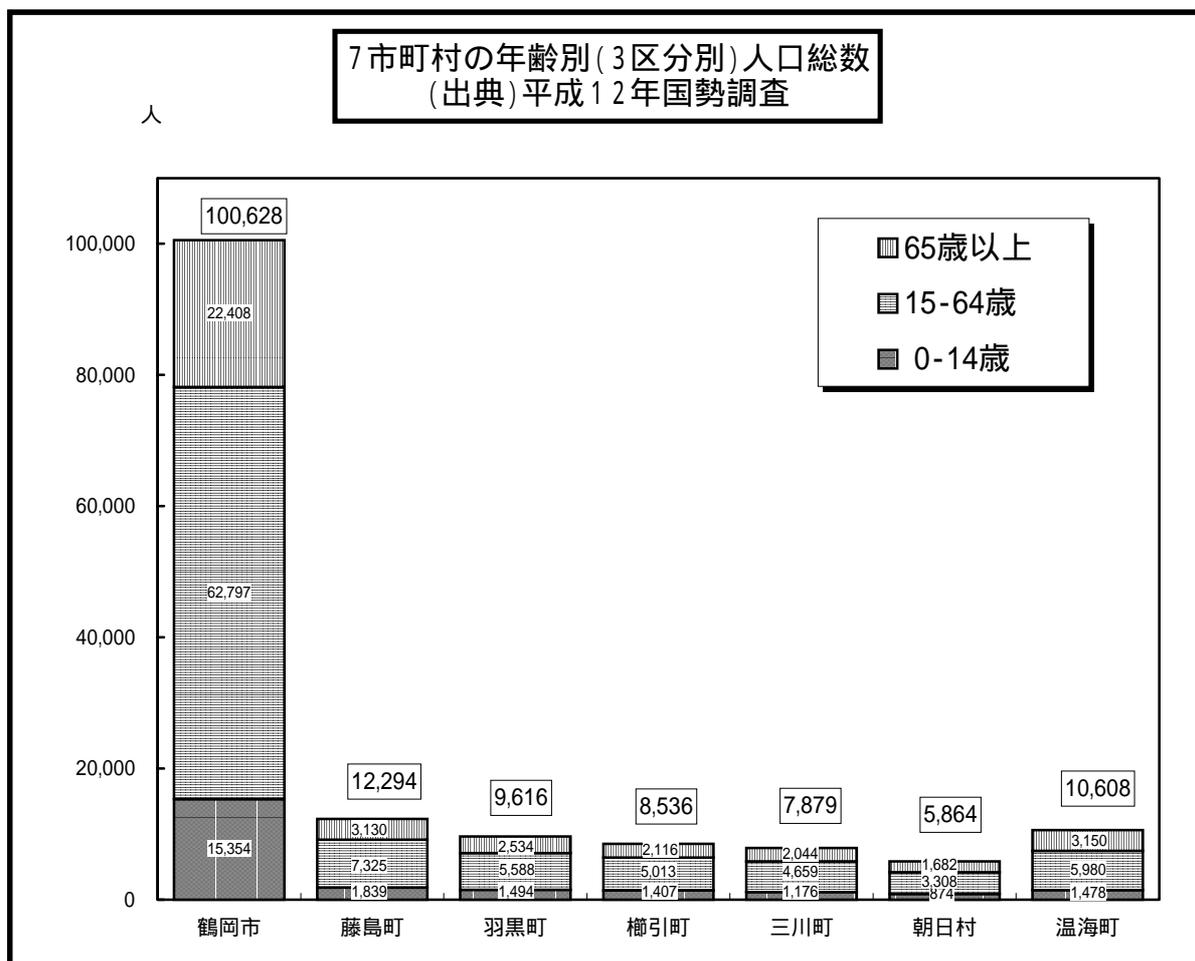
- ・高齢化時代に向け、高齢者を支える財政基盤やマンパワーの確保が必要である。

7市町村の人口総数

(単位:人)

	鶴岡市	藤島町	羽黒町	櫛引町	三川町	朝日村	温海町
総数	100,628	12,294	9,616	8,536	7,879	5,864	10,608

(出典)平成12年国勢調査



庄内南部地区の現状

7市町村の年齢別(3区分別)人口総数

【人数】

	鶴岡市	藤島町	羽黒町	櫛引町	三川町	朝日村	温海町	左計	山形県	全国
0-14歳	15,354	1,839	1,494	1,407	1,176	874	1,478	23,622	186,182	18,472,499
15-64歳	62,797	7,325	5,588	5,013	4,659	3,308	5,980	94,670	772,100	86,219,631
65歳以上	22,408	3,130	2,534	2,116	2,044	1,682	3,150	37,064	285,590	22,005,152
総数	100,628	12,294	9,616	8,536	7,879	5,864	10,608	155,425	1,244,147	126,952,843
15歳以上(再掲)	85,205	10,455	8,122	7,129	6,703	4,990	9,130	131,734	1,057,690	108,224,783

(出典)平成12年国勢調査

【割合】

	鶴岡市	藤島町	羽黒町	櫛引町	三川町	朝日村	温海町	左計	山形県	全国
0-14歳	15.3%	15.0%	15.5%	16.5%	14.9%	14.9%	13.9%	15.2%	15.0%	14.6%
15-64歳	62.4%	59.6%	58.1%	58.7%	59.1%	56.4%	56.4%	60.9%	62.1%	67.9%
65歳以上	22.3%	25.5%	26.4%	24.8%	25.9%	28.7%	29.7%	23.8%	23.0%	17.3%
総数	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
15歳以上(再掲)	84.7%	85.0%	84.5%	83.5%	85.1%	85.1%	86.1%	84.8%	85.0%	85.2%

(出典)平成12年国勢調査

7市町村の年齢別(5歳階級別)人口総数 (平成12年10月1日現在)

(単位:人)

	鶴岡市	藤島町	羽黒町	櫛引町	三川町	朝日村	温海町	合計
0-4歳	4,723	530	389	372	325	220	406	6,965
5-9歳	5,048	588	485	475	400	294	462	7,752
10-14歳	5,583	721	620	560	451	360	610	8,905
15-19歳	5,632	682	539	475	420	354	509	8,611
20-24歳	4,885	548	423	385	391	256	406	7,294
25-29歳	6,120	630	423	356	348	249	452	8,578
30-34歳	5,816	570	417	386	368	201	422	8,180
35-39歳	6,046	629	508	509	426	258	513	8,889
40-44歳	6,372	837	684	563	508	410	650	10,024
45-49歳	7,363	999	780	715	630	471	753	11,711
50-54歳	7,635	950	719	574	624	423	859	11,784
55-59歳	6,415	687	491	480	413	327	675	9,488
60-64歳	6,513	793	604	570	531	359	741	10,111
65-69歳	6,761	881	718	634	561	435	888	10,878
70-74歳	6,196	900	720	576	600	508	901	10,401
75-79歳	4,373	621	526	421	418	335	664	7,358
80-84歳	2,823	388	322	254	240	217	385	4,629
85歳以上	2,255	340	248	231	225	187	312	3,798
総数	100,628	12,294	9,616	8,536	7,879	5,864	10,608	155,425

(出典)平成12年国勢調査

7市町村の世帯類型別世帯数

市町村名	一般世帯数	一般世帯のうち			高齢世帯割合(%)
		3世代世帯数	高齢単身世帯数	高齢夫婦世帯数	
鶴岡市	32,726	7,417	2,291	2,575	14.9
藤島町	2,944	1,483	134	185	10.8
羽黒町	2,206	1,210	94	122	9.8
櫛引町	1,912	1,062	55	88	7.5
三川町	1,987	918	86	116	10.2
朝日村	1,367	733	69	95	12.0
温海町	3,121	1,059	280	326	19.4

(出典)平成12年国勢調査

(参考)

- ・ 高齢単身世帯：65歳以上の人一人のみの一般世帯
- ・ 高齢夫婦世帯：夫65歳以上、妻60歳以上の夫婦一組の一般世帯
- ・ 高齢世帯 = 高齢単身世帯 + 高齢夫婦世帯

## 庄内南部地区の現状

### 人口推計の現状

#### 【現状】

- ・過去 30 年に比べ、今後 30 年で大幅に人口が減少することが予想される。
- ・1970 年と 2030 年の年少人口において、最も減少が少ない団体で半数以下、最も減少が多い団体では約 1 割となることが予想され、著しい少子化をむかえる。
- ・老年人口は 2020 年までは増加し続けるが、それ以降は減少に転じることが予想される。

#### 【課題】

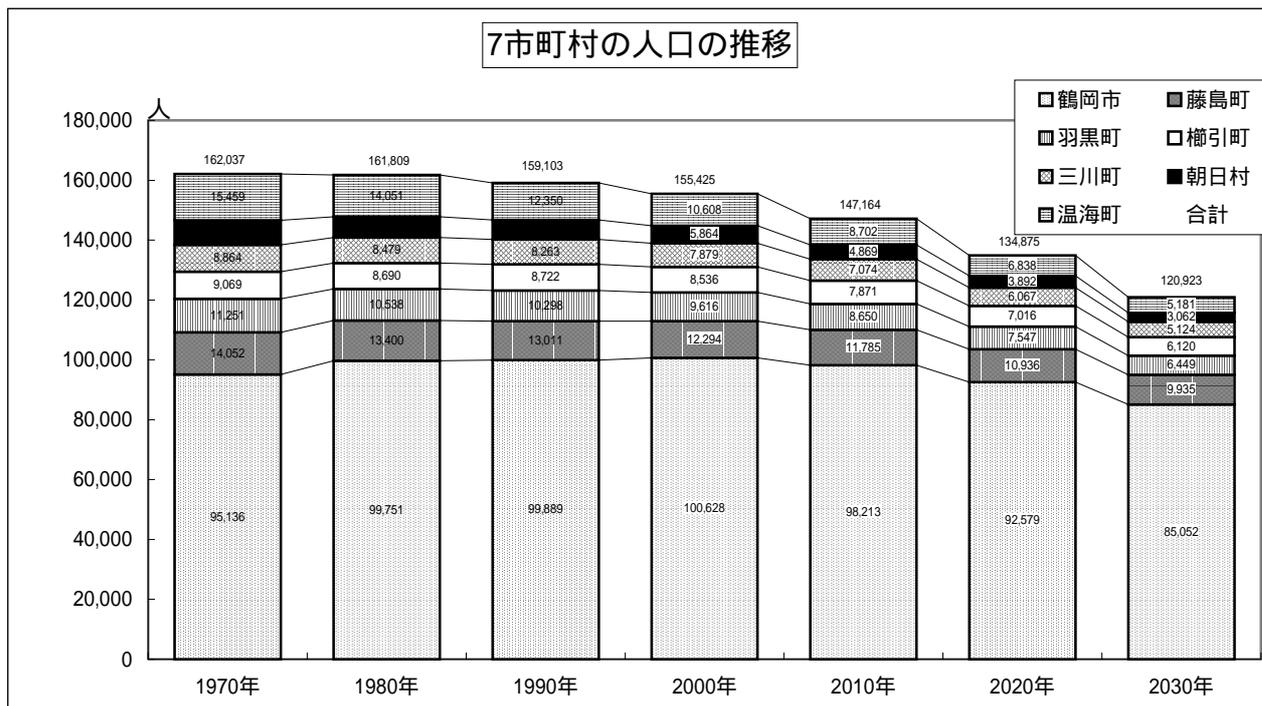
- ・高齢化した地域において、従来の行政組織や仕組み、サービスを維持していくことが困難になる。
- ・庄内南部で 2015 年には老年人口が 1 人に対し生産年齢人口が 2 人になると予想されるが、全国的には 2030 年にこの割合となることが予想されることより、庄内南部では 15 年程度高齢化が先行しており、高齢化に対応した行政体制確立が必要である。
- ・総人口の減少、少子高齢化の進行により地域活力が低下することが懸念される。

### 7 市町村の人口の推移

自治体名	項目	1970年	1980年	1990年	2000年	2010年	2020年	2030年
鶴岡市	人口	95,136	99,751	99,889	100,628	98,213	92,579	85,052
	対2000年比	0.95	0.99	0.99	1.00	0.98	0.92	0.85
藤島町	人口	14,052	13,400	13,011	12,294	11,785	10,936	9,935
	対2000年比	1.14	1.09	1.06	1.00	0.96	0.89	0.81
羽黒町	人口	11,251	10,538	10,298	9,616	8,650	7,547	6,449
	対2000年比	1.17	1.10	1.07	1.00	0.90	0.78	0.67
櫛引町	人口	9,069	8,690	8,722	8,536	7,871	7,016	6,120
	対2000年比	1.06	1.02	1.02	1.00	0.92	0.82	0.72
三川町	人口	8,864	8,479	8,263	7,879	7,074	6,067	5,124
	対2000年比	1.13	1.08	1.05	1.00	0.90	0.77	0.65
朝日村	人口	8,206	6,900	6,570	5,864	4,869	3,892	3,062
	対2000年比	1.40	1.18	1.12	1.00	0.83	0.66	0.52
温海町	人口	15,459	14,051	12,350	10,608	8,702	6,838	5,181
	対2000年比	1.46	1.32	1.16	1.00	0.82	0.64	0.49
合計	人口	162,037	161,809	159,103	155,425	147,164	134,875	120,923
	対2000年比	1.04	1.04	1.02	1.00	0.95	0.87	0.78

(出典) 国勢調査、推計値は財団法人統計情報研究開発センター

庄内南部地区の現状



庄内南部地区の現状

7市町村の年齢別(3区分別)人口総数の推移

(単位:全国は千人、他は人)

年齢構成	1970年	1980年	1990年	2000年	2010年	2020年	2030年
【年少人口】							
全国	24,823	27,507	22,486	18,472	17,074	15,095	13,233
鶴岡市	22,968	21,647	18,336	15,354	13,406	12,030	10,424
藤島町	3,114	2,721	2,464	1,839	1,561	1,329	1,132
羽黒町	2,640	2,032	2,021	1,494	1,045	847	701
櫛引町	2,058	1,660	1,763	1,407	1,037	845	688
三川町	2,033	1,633	1,531	1,176	884	706	567
朝日村	1,896	1,194	1,237	874	553	417	321
温海町	4,184	3,024	2,203	1,478	1,026	707	482
0-14歳合計	38,893	33,911	29,555	23,622	19,512	16,881	14,315
【生産年齢人口】							
全国	71,566	78,835	85,904	86,220	81,665	74,453	69,576
鶴岡市	64,429	66,531	65,489	62,797	59,637	53,307	48,616
藤島町	9,624	8,849	8,168	7,325	7,031	6,107	5,446
羽黒町	7,575	7,163	6,405	5,588	5,112	4,064	3,251
櫛引町	6,174	5,881	5,406	5,013	4,634	3,836	3,176
三川町	6,001	5,681	5,246	4,659	4,141	3,270	2,668
朝日村	5,461	4,651	4,022	3,308	2,766	1,977	1,431
温海町	9,606	8,928	7,536	5,980	4,745	3,374	2,402
15-64歳合計	108,870	107,684	102,272	94,670	88,066	75,935	66,990
【高齢人口】							
全国	7,331	10,647	14,895	22,005	28,735	34,559	34,770
鶴岡市	7,739	11,573	16,056	22,408	25,171	27,242	26,011
藤島町	1,314	1,830	2,379	3,130	3,194	3,499	3,357
羽黒町	1,036	1,343	1,872	2,534	2,493	2,636	2,497
櫛引町	837	1,149	1,553	2,116	2,200	2,334	2,256
三川町	830	1,165	1,486	2,044	2,048	2,091	1,890
朝日村	849	1,055	1,311	1,682	1,550	1,499	1,309
温海町	1,669	2,099	2,611	3,150	2,931	2,757	2,298
65歳以上合計	14,274	20,214	27,268	37,064	39,587	42,058	39,618

(出典)国勢調査、推計値は全国が国立社会保障・人口問題研究所、各自治体が財団法人統計情報研究開発センター

庄内南部地区の現状

7市町村の年齢別(3区分別)人口総数の推移

(2000年を1.00とした場合の人口比率)

年齢構成	1970年	1980年	1990年	2000年	2010年	2020年	2030年
【年少人口】							
全国	1.34	1.49	1.22	1.00	0.92	0.82	0.72
鶴岡市	1.50	1.41	1.19	1.00	0.87	0.78	0.68
藤島町	1.69	1.48	1.34	1.00	0.85	0.72	0.62
羽黒町	1.77	1.36	1.35	1.00	0.70	0.57	0.47
櫛引町	1.46	1.18	1.25	1.00	0.74	0.60	0.49
三川町	1.73	1.39	1.30	1.00	0.75	0.60	0.48
朝日村	2.17	1.37	1.42	1.00	0.63	0.48	0.37
温海町	2.83	2.05	1.49	1.00	0.69	0.48	0.33
0-14歳合計	1.65	1.44	1.25	1.00	0.83	0.71	0.61
【生産年齢人口】							
全国	0.83	0.91	1.00	1.00	0.95	0.86	0.81
鶴岡市	1.03	1.06	1.04	1.00	0.95	0.85	0.77
藤島町	1.31	1.21	1.12	1.00	0.96	0.83	0.74
羽黒町	1.36	1.28	1.15	1.00	0.91	0.73	0.58
櫛引町	1.23	1.17	1.08	1.00	0.92	0.77	0.63
三川町	1.29	1.22	1.13	1.00	0.89	0.70	0.57
朝日村	1.65	1.41	1.22	1.00	0.84	0.60	0.43
温海町	1.61	1.49	1.26	1.00	0.79	0.56	0.40
15-64歳合計	1.15	1.14	1.08	1.00	0.93	0.80	0.71
【老齢人口】							
全国	0.33	0.48	0.68	1.00	1.31	1.57	1.58
鶴岡市	0.35	0.52	0.72	1.00	1.12	1.22	1.16
藤島町	0.42	0.58	0.76	1.00	1.02	1.12	1.07
羽黒町	0.41	0.53	0.74	1.00	0.98	1.04	0.99
櫛引町	0.40	0.54	0.73	1.00	1.04	1.10	1.07
三川町	0.41	0.57	0.73	1.00	1.00	1.02	0.92
朝日村	0.50	0.63	0.78	1.00	0.92	0.89	0.78
温海町	0.53	0.67	0.83	1.00	0.93	0.88	0.73
65歳以上合計	0.39	0.55	0.74	1.00	1.07	1.13	1.07

庄内南部地区の現状

7市町村の年齢別(3区分別)人口総数の推移

(単位:%)

年齢構成	1970年	1980年	1990年	2000年	2010年	2020年	2030年
【年少人口】							
全国	23.9	23.5	18.2	14.6	13.4	12.2	11.3
鶴岡市	24.1	21.7	18.4	15.3	13.6	13.0	12.3
藤島町	22.2	20.3	18.9	15.0	13.2	12.2	11.4
羽黒町	23.5	19.3	19.6	15.5	12.1	11.2	10.9
櫛引町	22.7	19.1	20.2	16.5	13.2	12.0	11.2
三川町	22.9	19.3	18.5	14.9	12.5	11.6	11.1
朝日村	23.1	17.3	18.8	14.9	11.4	10.7	10.5
温海町	27.1	21.5	17.8	13.9	11.8	10.3	9.3
0-14歳合計	24.0	21.0	18.6	15.2	13.3	12.5	11.8
【生産年齢人口】							
全国	69.0	67.4	69.7	68.1	64.1	60.0	59.2
鶴岡市	67.7	66.7	65.6	62.4	60.7	57.6	57.2
藤島町	68.5	66.0	62.8	59.6	59.7	55.8	54.8
羽黒町	67.3	68.0	62.2	58.1	59.1	53.8	50.4
櫛引町	68.1	67.7	62.0	58.7	58.9	54.7	51.9
三川町	67.7	67.0	63.5	59.1	58.5	53.9	52.1
朝日村	66.5	67.4	61.2	56.4	56.8	50.8	46.7
温海町	62.1	63.5	61.0	56.4	54.5	49.3	46.4
15-64歳合計	67.2	66.6	64.3	60.9	59.8	56.3	55.4
【老齢人口】							
全国	7.1	9.1	12.1	17.4	22.5	27.8	29.6
鶴岡市	8.1	11.6	16.1	22.3	25.6	29.4	30.6
藤島町	9.4	13.7	18.3	25.5	27.1	32.0	33.8
羽黒町	9.2	12.7	18.2	26.4	28.8	34.9	38.7
櫛引町	9.2	13.2	17.8	24.8	28.0	33.3	36.9
三川町	9.4	13.7	18.0	25.9	29.0	34.5	36.9
朝日村	10.3	15.3	20.0	28.7	31.8	38.5	42.7
温海町	10.8	14.9	21.1	29.7	33.7	40.3	44.4
65歳以上合計	8.8	12.5	17.1	23.9	26.9	31.2	32.8

## 庄内南部地区の現状

### 人口動態（自然動態、社会動態）の現状

#### 【現状】

- ・平均寿命の伸長にあわせ減少していた死亡数が、老年人口の絶対数の増加により、増加したと思われる。（自然動態）
- ・出生数が減少し、死亡数が増加した結果、1991年に自然増加数が減少に転じ、現在も減少の割合が増加している。（自然動態）
- ・庄内南部全体で、過去の全ての年で減少している。（社会動態）

#### 【課題】

- ・総人口が減少する時点において住宅ストックが過剰となったり、上下水道等の都市インフラが活用されなくなるおそれがある。
- ・社会動態を増加させるために、交流人口の増加を図る等の施策が求められる。

【自然動態】 7市町村の出生数の推移(表記期間内の年平均)

(出生数単位:人)

自治体名		1976-80年	1981-85年	1986-90年	1991-95年	1996-2000年	2001-02年
鶴岡市	出生数	1,320	1,218	1,080	997	942	916
	対 比	1.00	0.92	0.82	0.76	0.71	0.69
藤島町	出生数	186	170	142	112	101	106
	対 比	1.00	0.91	0.76	0.60	0.54	0.57
羽黒町	出生数	153	136	126	96	82	79
	対 比	1.00	0.89	0.82	0.63	0.54	0.52
櫛引町	出生数	132	117	107	89	76	76
	対 比	1.00	0.89	0.81	0.67	0.58	0.58
三川町	出生数	118	100	91	77	65	66
	対 比	1.00	0.85	0.77	0.65	0.55	0.56
朝日村	出生数	97	89	74	62	47	36
	対 比	1.00	0.92	0.76	0.64	0.48	0.37
温海町	出生数	187	147	127	92	82	71
	対 比	1.00	0.79	0.68	0.49	0.44	0.38
合計	出生数	2,193	1,977	1,747	1,525	1,395	1,350
	対 比	1.00	0.90	0.80	0.70	0.64	0.62

(出典)山形県の人口と世帯数(前年10月～9月)

庄内南部地区の現状

【自然動態】 7市町村の死亡数の推移(表記期間内の年平均)

(死亡数単位:人)

自治体名		1976-80年	1981-85年	1986-90年	1991-95年	1996-2000年	2001-02年
鶴岡市	死亡数	741	761	788	905	927	968
	対 比	1.00	1.03	1.06	1.22	1.25	1.31
藤島町	死亡数	115	112	115	129	140	148
	対 比	1.00	0.97	1.00	1.12	1.22	1.29
羽黒町	死亡数	93	92	96	105	100	115
	対 比	1.00	0.99	1.03	1.13	1.08	1.24
櫛引町	死亡数	79	71	82	87	96	88
	対 比	1.00	0.90	1.04	1.10	1.22	1.11
三川町	死亡数	71	78	74	86	85	79
	対 比	1.00	1.10	1.04	1.21	1.20	1.11
朝日村	死亡数	74	71	61	74	72	70
	対 比	1.00	0.96	0.82	1.00	0.97	0.95
温海町	死亡数	138	139	129	142	152	127
	対 比	1.00	1.01	0.93	1.03	1.10	0.92
合計	死亡数	1,311	1,324	1,345	1,528	1,572	1,595
	対 比	1.00	1.01	1.03	1.17	1.20	1.22

(出典)山形県の人口と世帯数(前年10月～9月)

【自然動態】 7市町村の自然動態の推移(表記期間内の年平均)

(単位:人)

	1976-80年	1981-85年	1986-90年	1991-95年	1996-2000年	2001-02年
鶴岡市	579	457	292	92	15	52
藤島町	71	58	27	17	39	42
羽黒町	60	44	30	9	18	36
櫛引町	53	46	25	2	20	12
三川町	47	22	17	9	20	13
朝日村	23	18	13	12	25	34
温海町	49	8	2	50	70	56
合計	882	653	402	3	177	245

(出典)山形県の人口と世帯数(前年10月～9月)

庄内南部地区の現状

【社会動態】 7市町村の転入数の推移(表記期間内の年平均)

(単位:人)

総数	1976-80年	1981-85年	1986-90年	1991-95年	1996-2000年	2001-02年
鶴岡市	3,907	3,497	3,196	3,311	3,347	3,219
藤島町	317	277	210	231	327	274
羽黒町	303	304	238	212	221	278
櫛引町	239	164	175	203	194	174
三川町	248	205	158	184	199	233
朝日村	211	158	120	118	108	82
温海町	489	426	290	283	245	206
合計	5,714	5,031	4,387	4,542	4,641	4,466

(出典)山形県の人口と世帯数(前年10月～9月)

【社会動態】 7市町村の転出数の推移(表記期間内の年平均)

(単位:人)

総数	1976-80年	1981-85年	1986-90年	1991-95年	1996-2000年	2001-02年
鶴岡市	3,752	3,929	3,550	3,344	3,371	3,507
藤島町	408	319	321	320	312	332
羽黒町	371	367	305	266	259	252
櫛引町	258	237	179	197	207	232
三川町	291	241	227	207	213	224
朝日村	356	228	182	157	155	140
温海町	687	624	470	429	384	316
合計	6,123	5,945	5,234	4,920	4,901	5,003

(出典)山形県の人口と世帯数(前年10月～9月)

【社会動態】庄内南部地区の社会動態の推移(表記期間内の年平均)

(単位:人)

総数	1976-80年	1981-85年	1986-90年	1991-95年	1996-2000年	2001-02年
鶴岡市	155	432	354	33	24	288
藤島町	91	42	111	89	15	58
羽黒町	68	63	67	54	38	26
櫛引町	19	73	4	6	13	58
三川町	43	36	69	23	14	9
朝日村	145	70	62	39	47	58
温海町	198	198	180	146	139	110
合計	409	914	847	378	260	537

(出典)山形県の人口と世帯数(前年10月～9月)

外国人登録の現状

【現状】

・平成15年までの3カ年の推移を見てみると、鶴岡市、羽黒町、櫛引町、三川町で外国人登録者数が増加している。

【課題】

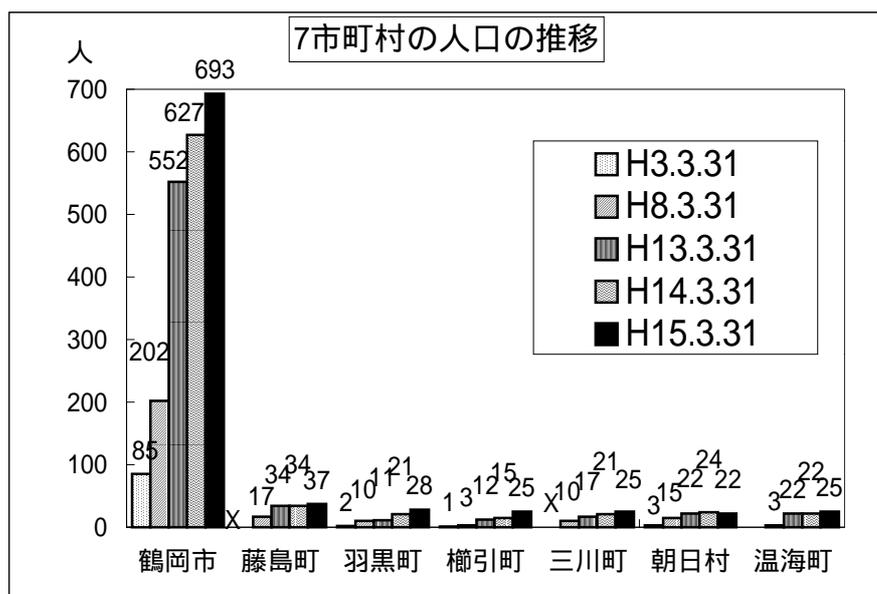
・国際化に対応した事務体制が必要となっている。

外国人登録者数の推移

市町村名	H3.3.31	H8.3.31	H13.3.31	H14.3.31	H15.3.31
鶴岡市	85	202	552	627	693
藤島町	データなし	17	34	34	37
羽黒町	2	10	11	21	28
櫛引町	1	3	12	15	25
三川町	データなし	10	17	21	25
朝日村	3	15	22	24	22
温海町	0	3	22	22	25
合計	-	260	670	764	855

(出典)住民基本台帳

羽黒町は全年度、櫛引町はH12～H14年度が12月31日現在数値



## 庄内南部地区の現状

### 就業、所得構造

#### (1) 市町村内総生産

##### ア 7市町村の市町村内総生産額の推移

市町村内総生産 = 1年間に市町村内の生産活動によって新たに付け加えられた価値（付加価値）の評価額を示したもので、産出額から原材料等の中間投入を除いたものにあたる。産業、政府サービス生産者、対家計民間非営利サービス生産者（宗教団体、労働組合、学術・文化団体、政治団体等）の経済主体別に構成されている。

#### 【現状】

- 市町村内総生産は、平成2年から平成8年までに、庄内南部地区全体では約20%増加しているが、その後、横這いとなっている。庄内南部地区全体と県全体での伸び率の推移を比較すると平成6年以降、2～3%ほど増加率が高い。

#### 市町村内総生産 <実数>

単位：全国は十億円、その他は百万円

	H2	H4	H6	H8	H10	H12
全 国	450,532.4	483,188.6	492,265.8	515,248.9	513,244.7	513,006.1
山 形 県	3,630,218	3,837,167	3,963,370	4,229,713	4,242,696	4,290,067
庄内南部地区	423,076	440,410	470,438	506,244	502,050	511,226
鶴 岡 市	286,121	298,883	313,217	348,495	346,759	355,313
藤 島 町	26,723	29,209	30,167	33,262	31,011	33,685
羽 黒 町	21,791	20,699	27,254	24,570	24,621	23,246
櫛 引 町	18,931	20,544	22,521	23,936	23,863	24,549
三 川 町	25,007	24,869	27,349	28,801	29,088	31,004
朝 日 村	17,748	16,988	17,985	18,091	18,498	17,914
温 海 町	26,755	29,218	31,945	29,089	28,210	25,515

#### 市町村内総生産 <平成2年を100とした場合の推移>

	H2	H4	H6	H8	H10	H12
全 国	100.0	107.2	109.3	114.4	113.9	113.9
山 形 県	100.0	105.7	109.2	116.5	116.9	118.2
庄内南部地区	100.0	104.1	111.2	119.7	118.7	120.8
鶴 岡 市	100.0	104.5	109.5	121.8	121.2	124.2
藤 島 町	100.0	109.3	112.9	124.5	116.0	126.1
羽 黒 町	100.0	95.0	125.1	112.8	113.0	106.7
櫛 引 町	100.0	108.5	119.0	126.4	126.1	129.7
三 川 町	100.0	99.4	109.4	115.2	116.3	124.0
朝 日 村	100.0	95.7	101.3	101.9	104.2	100.9
温 海 町	100.0	109.2	119.4	108.7	105.4	95.4

「国民経済計算年報」、「県民経済計算」

#### 【課題】

- 平成12年は、庄内南部地域では情報通信分野の好況により生産が高まった時期であり、総生産も若干の伸びを示しているが、その後の景気の後退により、現在は減少傾向にあるものとみられ、市町村内経済の活性化のための手立てが求められる。（参考：事業所統計、産業別有効求人状況等の経済指標）

## 庄内南部地区の現状

### イ 7市町村の市町村内総生産に占める産業によるものの業種別の割合

#### 【現状】

- ・ 全国、県全体、庄内南部地区いずれも、産業活動に由来する市町村内総生産に占める業種別の割合において、農業が占める割合が半減している。
- ・ 全国、県全体、庄内南部地区いずれも、製造業、建設業などこれまで高い割合となっていたものが、経済構造や社会情勢の変化を背景にシェアを減少させている。

#### 平成12年度 市町村内総生産等のうち産業活動によるものの業種別割合

	合計額											
	(全国：十億円) (その他：百万円)	農林水産業	鉱業	製造業	建設業	電気・ガス・水道業	卸売・小売業	金融・保険業	不動産業	運輸・通信業	サービス業	
全国	478,182	1.5%	0.1%	23.2%	7.9%	3.0%	14.9%	6.8%	13.9%	6.9%	21.8%	
山形県	3,820,180	3.8%	0.4%	25.5%	11.0%	2.8%	12.5%	5.4%	13.5%	5.1%	20.1%	
庄内南部	450,454	4.7%	0.5%	24.0%	11.9%	3.3%	10.9%	5.0%	13.9%	3.7%	22.0%	
鶴岡市	321,564	2.5%	0.3%	25.9%	9.8%	3.0%	12.0%	6.3%	13.9%	3.2%	23.2%	
藤島町	29,761	11.1%	0.7%	27.8%	15.1%	1.5%	7.5%	2.7%	12.9%	6.9%	13.8%	
羽黒町	18,810	16.2%	2.1%	18.7%	18.6%	1.3%	4.3%	0.3%	15.2%	7.3%	16.1%	
櫛引町	21,132	10.4%	2.0%	27.1%	20.3%	0.8%	5.6%	0.3%	13.9%	2.8%	16.8%	
三川町	23,532	8.7%	0.0%	19.3%	17.8%	0.8%	16.5%	1.4%	11.3%	5.5%	18.7%	
朝日村	14,928	6.4%	1.2%	7.8%	22.2%	25.1%	6.5%	0.1%	11.4%	3.4%	15.9%	
温海町	20,727	7.6%	1.3%	7.2%	11.3%	1.8%	6.6%	6.2%	20.0%	3.8%	34.2%	

#### 平成2年度 市町村内総生産等のうち産業活動によるものの業種別割合

	合計額											
	(全国：十億円) (その他：百万円)	農林水産業	鉱業	製造業	建設業	電気・ガス・水道業	卸売・小売業	金融・保険業	不動産業	運輸・通信業	サービス業	
全国	414,659	2.6%	0.3%	28.3%	10.5%	2.7%	14.1%	6.2%	11.3%	7.0%	17.1%	
山形県	3,301,110	6.3%	0.4%	26.6%	13.1%	2.5%	14.7%	4.4%	10.1%	5.5%	16.4%	
庄内南部	379,682	8.2%	0.5%	24.4%	14.5%	3.2%	12.2%	4.4%	10.7%	2.9%	19.0%	
鶴岡市	262,685	4.3%	0.2%	26.1%	12.5%	2.8%	13.9%	5.7%	11.2%	2.9%	20.4%	
藤島町	23,904	20.8%	0.6%	32.3%	13.1%	1.0%	6.6%	1.9%	9.8%	2.8%	11.0%	
羽黒町	18,459	24.3%	2.5%	10.4%	27.0%	1.3%	4.4%	0.0%	9.8%	5.0%	15.2%	
櫛引町	16,312	20.5%	1.9%	33.3%	15.9%	0.6%	5.9%	0.1%	10.0%	2.7%	9.0%	
三川町	19,539	17.0%	0.0%	20.8%	16.6%	0.7%	22.0%	0.9%	8.6%	2.4%	11.0%	
朝日村	15,820	10.1%	1.4%	11.3%	25.0%	24.5%	3.8%	0.0%	6.4%	1.6%	15.9%	
温海町	22,963	10.0%	0.7%	13.2%	18.5%	1.5%	7.1%	4.7%	11.4%	2.9%	29.9%	

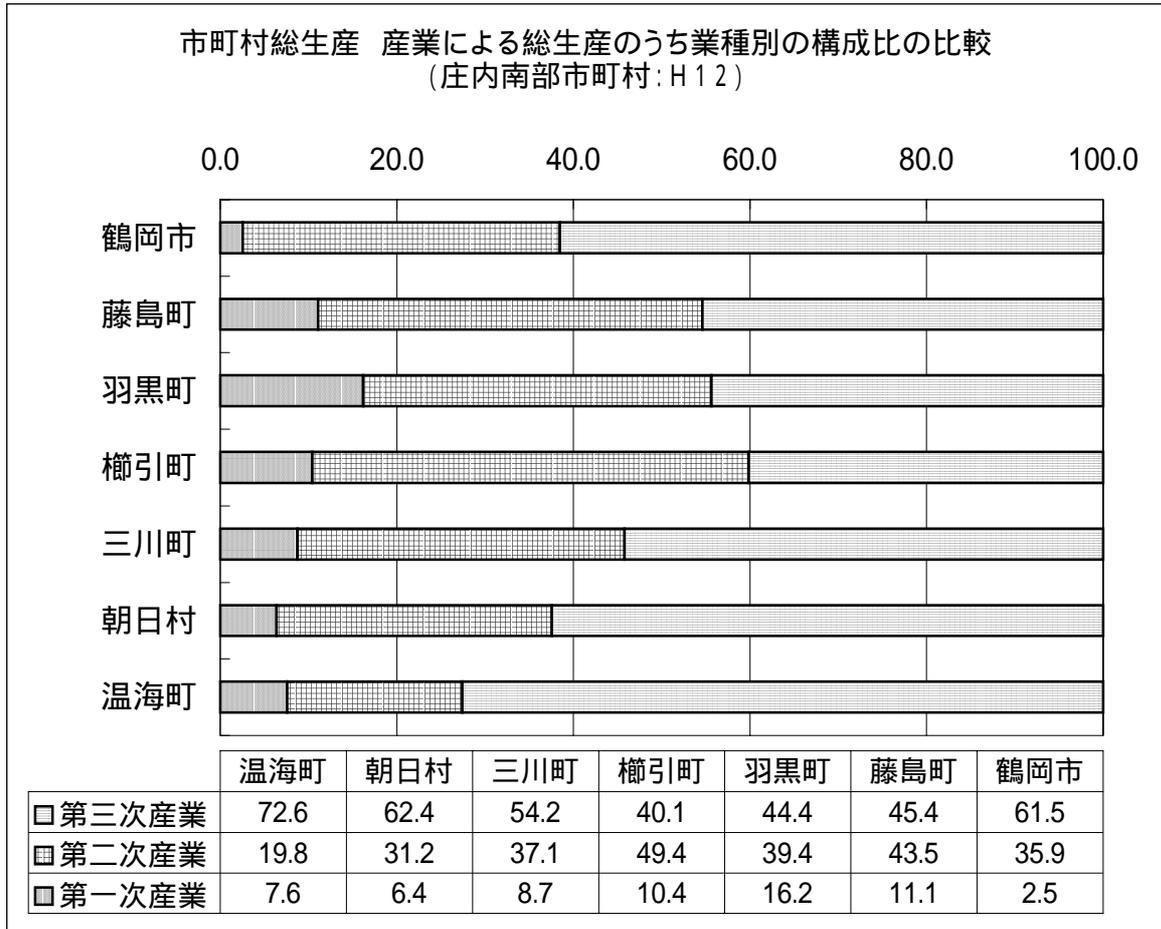
「国民経済計算年報」、「県民経済計算」より算出  
(但し、全国は暦年)

#### 【課題】

- ・ 経済構造や社会情勢の変化に的確に対応していく必要がある。

庄内南部地区の現状

< 参考 >



## 庄内南部地区の現状

### (2) 市町村民所得

#### ア 7市町村の市町村民所得額(総数・一人あたり)の推移

市町村民所得 = 生産活動で生み出された付加価値が、市町村民(生産要素を提供した市町村の居住者)にどのように分配されるか把握したもので、雇用人報酬、財産所得、企業所得から構成される。

#### 【現状】

- 一人あたり市町村民所得は、平成2年から平成8年までに、全国、県全体、庄内南部地区全体のいずれも伸びており、庄内南部地区全体では約40万円、伸び率で約18%増加した。しかし、その後、全国、県全体、庄内南部地区全体のいずれも減少に転じ、全国、県全体では約10万円、庄内南部地区全体では約15万円の減少となった

#### 一人あたり市町村民所得 <実数>

単位：万円

	H2	H4	H6	H8	H10	H12
全 国	284.1	298.3	299.1	309.0	301.1	299.9
山 形 県	240.8	258.5	261.8	276.4	266.6	268.5
庄内南部地区	225.1	246.9	252.8	264.5	248.3	249.4
鶴 岡 市	236.2	258.8	261.5	276.7	266.4	268.4
藤 島 町	214.8	234.8	256.9	257.3	224.2	222.2
羽 黒 町	193.7	212.2	228.3	229.3	203.2	205.9
櫛 引 町	210.3	223.7	245.9	248.7	214.5	216.4
三 川 町	225.6	248.0	255.1	275.9	243.3	240.7
朝 日 村	199.2	219.2	217.2	213.4	205.5	188.9
温 海 町	197.1	220.1	217.4	227.5	203.8	205.9

#### <平成2年を100とした場合の推移>

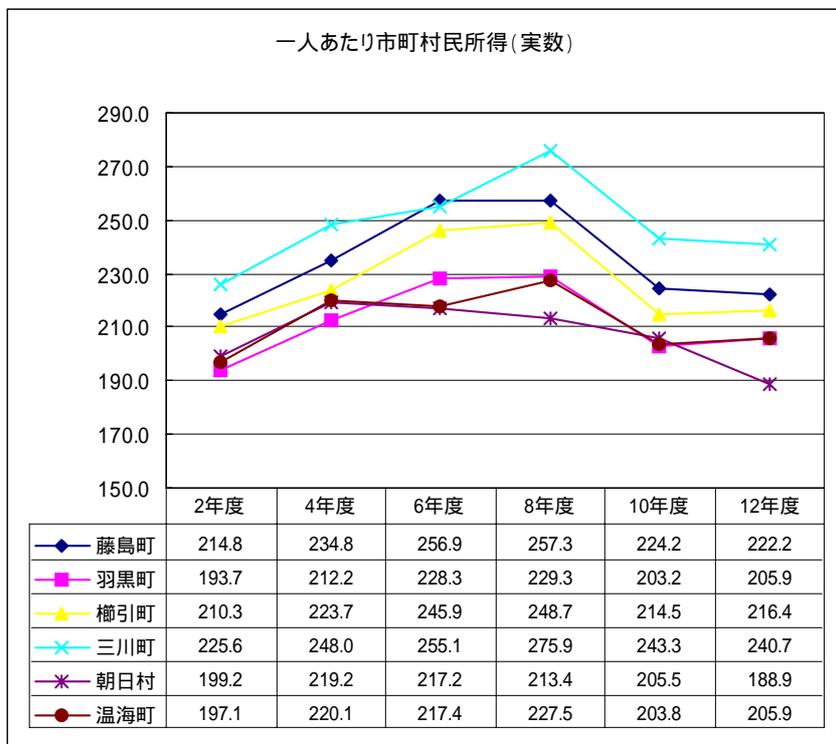
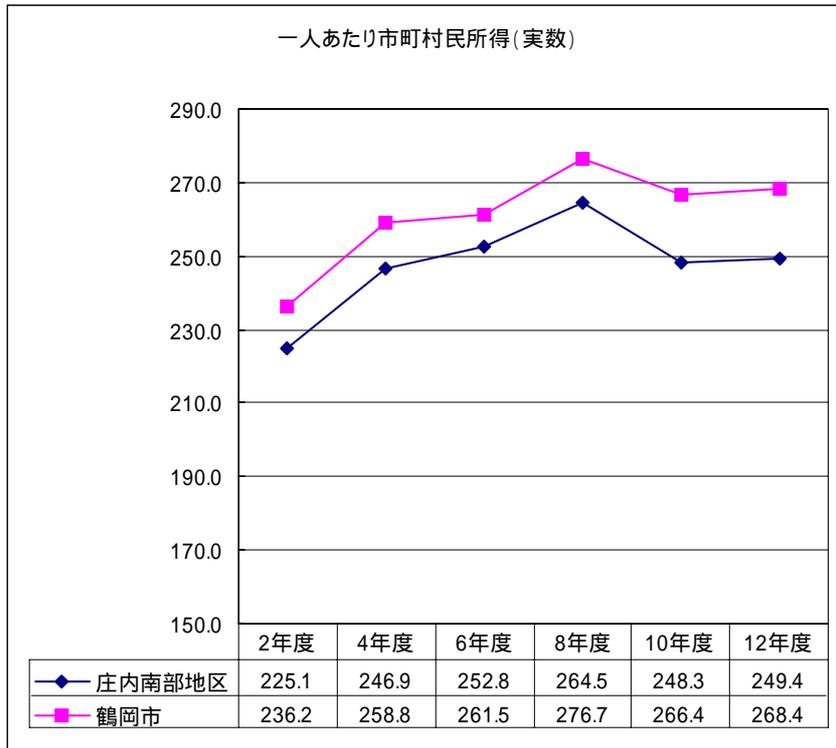
	H2	H4	H6	H8	H10	H12
全 国	100.0	105.0	105.3	108.8	106.0	105.6
山 形 県	100.0	107.4	108.7	114.8	110.7	111.5
庄内南部地区	100.0	109.6	112.3	117.5	110.3	110.8
鶴 岡 市	100.0	109.6	110.7	117.1	112.8	113.6
藤 島 町	100.0	109.3	119.6	119.8	104.4	103.4
羽 黒 町	100.0	109.6	117.9	118.4	104.9	106.3
櫛 引 町	100.0	106.4	116.9	118.3	102.0	102.9
三 川 町	100.0	109.9	113.1	122.3	107.8	106.7
朝 日 村	100.0	110.0	109.0	107.1	103.2	94.8
温 海 町	100.0	111.7	110.3	115.4	103.4	104.5

「国民経済計算年報」,「県民経済計算」

#### 【課題】

- 平成12年は、庄内南部地域では情報通信分野の好況により生産が高まった時期であり、平成10年と平成12年の比較で市町村民所得が若干伸びているところもあるが、その後の景気の後退や雇用の悪化により、現在は減少傾向にあるものとみられ、市町村内経済の活性化のための手立てが求められる。(参考：事業所統計、産業別有効求人状況等の経済指標)

## 庄内南部地区の現状



庄内南部地区の現状

(3) 流入人口及び流出人口

鶴岡市における従業地及び通学地の市町村別人口構成の状況

【現状】

- ・ 鶴岡市に常住するもののうち他市町村で従業する者の割合が、昭和55年と平成12年と比較すると約6%増加している。同じく通学する者の割合は、ほぼ横這いである。
- ・ 上記のうち庄内南部地域に従業する者の割合は3%増加している。他市町村全体の増加率に至らないことから、より遠隔の地域に従業地としている者が増加している傾向にある。
- ・ 庄内南部地域の各町村別では、庄内南部地域に従業する者の人数が概ね増加している傾向にある。〈以上表1〉
- ・ 鶴岡市で就業するもののうち他市町村に常住する者の割合が、昭和55年と平成12年と比較すると約7%増加している。同じく通学する者の割合は、約3%増加している。
- ・ 上記のうち庄内南部地域に常住する者の割合は4%増加している。他市町村全体の増加率に至らないことから、より遠隔の地域から鶴岡市に従業している者が増加している傾向にある。
- ・ 上記のことから鶴岡市から外に従業するもの、外から従業するものともに増加している傾向がある。幹線道路網の充実をはじめとする通勤環境の変化や、周辺町村における工業団地の整備など就業先の多様化が背景にあるものと思われる。〈以上表2〉

鶴岡市に常住する15歳以上の者の就業・就学地の状況

表1

	平成12年			平成2年			昭和55年		
	総数	15歳以上就業者	15歳以上通学者	総数	15歳以上就業者	15歳以上通学者	総数	15歳以上就業者	15歳以上通学者
人口総数	100,628			99,889			99,751		
15歳以上人口総数	85,205			81,545			78,069		
当地に常住する就業者・通学者	55,984	50,586	5,398	57,240	50,975	6,265	55,771	49,455	6,316
自市内で従業・通学	48,532	43,824	4,708	51,323	45,893	5,430	51,274	45,807	5,467
他市区町村で従業・通学	7,452	6,762	690	5,917	5,082	835	4,497	3,648	849
上記の割合 / (%)	13.31	13.37	12.78	10.34	9.97	13.33	8.06	7.38	13.44
県内	7,040	6,369	671	5,352	4,524	828	4,371	3,525	846
山形市	109	103	6	62	56	6	15	15	-
酒田市	2,200	2,069	131	1,611	1,411	170	1,372	1,190	182
立川町	96	96	-	59	59	-	45	45	-
余目町	406	306	100	189	171	18	169	126	43
藤島町	816	684	132	560	470	90	413	312	101
羽黒町	824	609	215	651	340	311	425	292	133
櫛引町	756	695	61	681	532	149	702	408	294
三川町	911	911	-	636	636	-	538	537	1
朝日村	367	367	-	279	279	-	167	166	1
温海町	366	344	22	482	400	82	431	340	91
庄内南部地域計	4,040	3,610	430	3,289	2,657	632	2,676	2,055	621
上記の割合 / (%)	7.2	7.1	8.0	5.7	5.2	10.1	4.8	4.2	9.8
他県	412	393	19	565	558	7	126	123	3

庄内南部地区の現状

鶴岡市で就業・就学する15歳以上の者の常住地の状況（昼間人口）

表2

	平成12年			平成2年			昭和55年		
	総数	15歳以上就業者	15歳以上通学者	総数	15歳以上就業者	15歳以上通学者	総数	15歳以上就業者	15歳以上通学者
人口総数	100,628			99,889			99,751		
15歳以上人口総数	85,205			81,545			78,069		
当地で従業・通学する者	61,855	55,314	6,541	62,778	55,546	7,232	60,395	53,130	7,265
自市内に常住	48,532	43,824	4,708	51,323	45,893	5,430	51,274	45,807	5,467
他市区町村に常住	13,323	11,490	1,833	11,455	9,653	1,802	9,121	7,323	1,798
上記の割合 / (%)	21.54	20.77	28.02	18.25	17.38	24.92	15.10	13.78	24.75
県内	13,168	11,349	1,819	11,362	9,587	1,775	9,027	7,248	1,779
山形市	69	64	5	53	46	7	13	13	-
酒田市	1,866	1,684	182	1,260	1,156	104	931	820	111
立川町	502	443	59	415	335	80	304	233	71
余目町	1,054	882	172	905	716	189	695	495	200
藤島町	2,098	1,805	293	1,909	1,606	303	1,569	1,265	304
羽黒町	1,909	1,647	262	1,755	1,520	235	1,520	1,244	276
櫛引町	1,760	1,561	199	1,537	1,354	183	1,188	1,012	176
三川町	1,281	1,112	169	1,286	1,100	186	1,027	834	193
朝日村	957	774	183	837	705	132	696	589	107
温海町	1,160	945	215	1,097	785	312	856	563	293
庄内南部地域計	9,165	7,844	1,321	8,421	7,070	1,351	6,856	5,507	1,349
上記の割合 / (%)	14.8	14.2	20.2	13.4	12.7	18.7	11.4	10.4	18.6
他県	155	141	14	93	66	27	94	75	19

国勢調査

【課題】

- ・ 就業や就学等の日常生活圏の拡大に対応した施策の展開が必要となっている。

庄内南部地区の現状

(4) 産業別 15 歳以上就業者数

7市町村の業種別就業人口の推移(産業構造の変化)

【現状】

- ・ 鶴岡市の就業者の業種別比率は、全国の傾向と同様に、第一次産業の割合が 27%から 7%に減少した。第二次産業の比率は全国は減少に転じたものの鶴岡市は未だ減少に転じていない。
- ・ 町村部では第一次産業の比率が昭和 40 年には 60%～70%と特に高かったものが、10～20%台まで減少し、第二次産業、第三次産業に転化している。町村部では鶴岡市に比べ、第二次産業の比率が高い。

産業(大分類)別 15 歳以上就業者数の比率

単位：%

		従業者数計	第1次産業	第2次産業	第3次産業	農 業	製 造 業	サービ業
全 国	平 12	62,977,960	5.0	29.5	64.3	4.5	19.4	27.4
	昭 60	58,357,232	9.3	33.1	57.3	8.3	23.9	20.5
	昭 40	52,592,704	24.7	31.5	43.7	22.9	24.4	13.9
鶴 岡 市	平 12	50,586	7.0	33.8	59.2	6.4	22.7	26.7
	昭 60	49,717	12.3	31.3	56.3	10.8	21.8	21.8
	昭 40	45,362	26.5	23.5	49.9	23.3	13.3	17.5
藤 島 町	平 12	6,428	19.5	38.1	42.4	19.4	25.9	19.1
	昭 60	6,888	34.4	32.1	33.5	34.3	23.2	13.4
	昭 40	7,303	66.4	10.3	23.2	66.3	5.4	9.9
羽 黒 町	平 12	5,120	23.3	34.0	42.7	23.0	21.1	21.7
	昭 60	5,498	40.9	26.5	32.6	40.4	16.6	14.7
	昭 40	5,916	75.3	6.7	18.0	74.3	2.7	8.4
櫛 引 町	平 12	4,586	20.1	41.6	38.3	19.7	26.4	17.3
	昭 60	4,633	35.4	35.7	28.9	35.1	23.7	11.4
	昭 40	4,989	73.6	10.3	16.1	73.0	3.8	6.8
三 川 町	平 12	4,146	17.0	38.5	44.4	17.0	23.6	17.9
	昭 60	4,617	33.7	32.2	34.0	33.7	21.1	11.3
	昭 40	4,724	66.7	15.1	18.1	66.7	5.1	6.2
朝 日 村	平 12	2,945	12.6	47.4	40.0	11.5	24.6	18.8
	昭 60	3,596	29.7	39.7	30.5	27.4	21.8	13.7
	昭 40	4,866	62.1	19.3	18.5	58.3	2.0	7.4
温 海 町	平 12	5,332	11.1	39.6	49.3	7.5	18.8	24.3
	昭 60	6,746	21.3	36.9	41.7	16.0	18.1	19.6
	昭 40	7,954	43.4	20.2	36.3	36.8	6.7	14.8

国勢調査

【課題】

- ・ 製造業、建設業ともに、産業構造の変化や国、自治体の公共投資の抑制などから厳しい状況が続くことが見込まれるため、これらに対応した施策が求められる。

## 庄内南部地区の現状（部会・分科会分野別）

総務部会 財政分科会

## 1 主要財政指標の状況

## 【現状】

市町村名	公債費比率(%)				
	H 9	H 1 0	H 1 1	H 1 2	H 1 3
鶴岡市	16.8	16.7	16.9	16.3	16.7
藤島町	14.8	15.3	16.9	17.8	16.6
羽黒町	17.4	16.4	15.6	14.8	17.9
櫛引町	17.1	18.0	18.3	19.2	19.3
三川町	14.7	14.0	14.7	15.3	15.8
朝日村	15.2	15.0	14.8	13.6	13.5
温海町	16.6	16.3	15.8	15.2	15.2

公債費比率 望ましい比率は10%を超さないこととされている。

市町村名	起債制限比率(%)				
	H 9	H 1 0	H 1 1	H 1 2	H 1 3
鶴岡市	12.5	12.3	12.1	11.9	12.1
藤島町	10.0	9.6	9.1	9.2	9.0
羽黒町	10.7	9.9	8.7	7.8	8.7
櫛引町	9.7	10.0	10.2	10.8	11.7
三川町	10.3	9.8	9.4	9.1	9.9
朝日村	12.7	12.0	11.0	10.3	10.2
温海町	13.8	14.3	14.1	13.5	13.4

起債制限比率 20%以上になると地方債の発行が制限される。

市町村名	財政力指数				
	H 9	H 1 0	H 1 1	H 1 2	H 1 3
鶴岡市	0.54	0.53	0.51	0.50	0.49
藤島町	0.32	0.32	0.31	0.30	0.30
羽黒町	0.21	0.22	0.21	0.21	0.21
櫛引町	0.25	0.25	0.24	0.23	0.23
三川町	0.27	0.28	0.28	0.27	0.27
朝日村	0.19	0.19	0.19	0.19	0.19
温海町	0.26	0.26	0.26	0.25	0.24

財政力指数は1に近づくほど、また1を超えるほど財政力があることを示す。  
景気低迷や人口減により税収が減少していることから財政力は下がっている。

市町村名	経常収支比率(%)				
	H 9	H 1 0	H 1 1	H 1 2	H 1 3
鶴岡市	87.7	89.1	87.5	87.8	91.4
藤島町	78.7	83.3	81.1	80.4	82.4
羽黒町	83.7	84.1	80.8	81.7	88.1
櫛引町	79.9	80.4	77.0	84.1	87.4
三川町	82.6	82.3	80.8	82.1	85.5
朝日村	88.4	88.1	88.2	88.6	96.3
温海町	89.3	89.8	88.8	86.3	90.2

市町村名	経常収支比率(%) (減税補てん債を経常一財に含めた場合)				
	H 9	H 1 0	H 1 1	H 1 2	H 1 3
鶴岡市	84.7	86.8	87.0	87.3	88.8
藤島町	77.1	81.7	80.8	80.2	80.0
羽黒町	82.4	83.0	80.6	81.5	85.5
櫛引町	78.5	79.2	76.8	83.8	84.8
三川町	80.7	80.9	80.5	81.9	82.8
朝日村	87.4	87.2	88.0	88.5	92.1
温海町	87.6	88.4	88.5	86.1	87.4

経常収支比率 都市にあっては80%、町村にあっては75%を超えると、その団体の財政は弾力性を失いつつあると考えられている。

#### 【課題】

財政力指数はどの市町村とも低く、市町村税が脆弱なことを示している。従って、地方交付税への依存が高い状況であるが、今後、交付税の大幅な減額が懸念され歳入環境が厳しくなることは必至である。また、財政の弾力性を示す経常収支比率は徐々に悪化しており、人件費や公債費など義務的経費の減少が短期的に期待できない市町村では財政の硬直化がますます進んでしまう恐れがあることから、今まで以上に財政健全化への取組を強力に実施していく必要がある。

## 2 決算数値（普通会計）歳入の状況

### 【現状】歳入総額 - 1

市町村名	歳入総額（千円）				
	H 9	H 1 0	H 1 1	H 1 2	H 1 3
鶴岡市	36,134,636	39,140,862	39,390,449	37,232,321	36,187,577
藤島町	5,409,923	5,630,342	6,005,666	5,977,924	5,647,684
羽黒町	6,731,937	5,911,055	6,282,445	5,604,371	5,009,613
櫛引町	6,278,331	5,036,080	5,917,269	5,201,896	4,544,493
三川町	4,183,645	4,195,040	5,774,619	4,179,584	3,818,757
朝日村	5,093,163	5,045,857	5,135,494	5,196,897	4,934,025
温海町	6,933,142	6,231,120	6,559,879	6,044,337	6,324,255
合計	70,764,777	71,190,356	75,065,821	69,437,330	66,466,404

過去5年間の歳入総額は、全体的に平成11年度まで増加し、その後は減少傾向にある。

### 地方税 - 1

市町村名	地方税（千円）				
	H 9	H 1 0	H 1 1	H 1 2	H 1 3
鶴岡市	11,643,614	11,222,359	11,200,411	10,966,996	11,000,262
藤島町	1,030,346	977,881	991,038	975,233	974,570
羽黒町	671,397	641,883	662,406	636,413	628,333
櫛引町	680,737	638,373	660,436	624,947	639,530
三川町	641,038	595,495	605,155	593,300	621,593
朝日村	569,720	530,811	539,980	502,364	495,708
温海町	1,001,069	948,857	930,123	878,250	879,368
合計	16,237,921	15,555,659	15,589,549	15,177,503	15,239,364

### 地方税 - 2

市町村名	歳入総額に占める地方税の割合				
	H 9	H 1 0	H 1 1	H 1 2	H 1 3
鶴岡市	32.2%	28.7%	28.4%	29.5%	30.4%
藤島町	19.0%	17.4%	16.5%	16.3%	17.3%
羽黒町	10.0%	10.9%	10.5%	11.4%	12.5%
櫛引町	10.8%	12.7%	11.2%	12.0%	14.1%
三川町	15.3%	14.2%	10.5%	14.2%	16.3%
朝日村	11.2%	10.5%	10.5%	9.7%	10.0%
温海町	14.4%	15.2%	14.2%	14.5%	13.9%
合計	22.9%	21.9%	20.8%	21.9%	22.9%

歳入総額に占める地方税割合は10～30%と、どの市町村とも低水準にあり、また、景気低迷や減税政策等による影響もあり、今後の地方税の伸びは短期的には期待し難い。

普通交付税 1

市町村名	普通交付税(千円)				
	H 9	H 1 0	H 1 1	H 1 2	H 1 3
鶴岡市	8,226,782	8,902,237	9,795,546	9,655,284	9,488,768
藤島町	2,024,896	2,061,165	2,192,076	2,270,734	2,191,447
羽黒町	2,510,001	2,533,534	2,595,159	2,536,611	2,369,701
櫛引町	2,030,035	2,138,032	2,207,426	2,096,041	2,037,748
三川町	1,520,695	1,569,437	1,634,655	1,688,078	1,643,377
朝日村	2,379,371	2,425,627	2,402,085	2,415,694	2,251,062
温海町	2,498,012	2,622,486	2,679,815	2,772,192	2,623,553
合計	21,189,792	22,252,518	23,506,762	23,434,634	22,605,656

普通交付税 2

市町村名	歳入総額に占める普通交付税の割合				
	H 9	H 1 0	H 1 1	H 1 2	H 1 3
鶴岡市	22.8%	22.7%	24.9%	25.9%	26.2%
藤島町	37.4%	36.6%	36.5%	38.0%	38.8%
羽黒町	37.3%	42.9%	41.3%	45.3%	47.3%
櫛引町	32.3%	42.5%	37.3%	40.3%	44.8%
三川町	36.3%	37.4%	28.3%	40.4%	43.0%
朝日村	46.7%	48.1%	46.8%	46.5%	45.6%
温海町	36.0%	42.1%	40.9%	45.9%	41.5%
合計	29.9%	31.3%	31.3%	33.7%	34.0%

歳入総額に占める普通交付税の割合は非常に高く、地方税収が低水準である部分を補っている。中には歳入の50%近くを普通交付税に依存している市町村もあるが、国では三位一体の改革の一つとして、普通交付税の見直しを現在進めており、人口割増補正などの対象になっている市町村では、将来的な財政運営に支障をきたすことも懸念されている。

特別交付税 1

市町村名	特別交付税(千円)				
	H 9	H 1 0	H 1 1	H 1 2	H 1 3
鶴岡市	1,063,510	1,160,787	1,293,020	1,420,017	1,282,492
藤島町	227,938	259,804	286,348	296,281	280,256
羽黒町	256,816	274,165	311,324	334,339	304,924
櫛引町	169,235	186,167	209,920	215,648	204,232
三川町	185,489	198,213	229,345	242,446	224,563
朝日村	193,749	213,656	257,640	250,202	234,439
温海町	299,126	317,917	357,817	397,395	355,604
合計	2,395,863	2,610,709	2,945,414	3,156,328	2,886,510

地方債 1

市町村名	地 方 債 (千円)				
	H 9	H 1 0	H 1 1	H 1 2	H 1 3
鶴岡市	5,055,800	5,887,600	3,869,250	4,432,450	3,419,723
藤島町	448,400	490,800	537,100	502,300	777,600
羽黒町	1,422,800	782,300	528,900	545,600	410,800
櫛引町	1,200,000	579,900	877,400	717,300	470,300
三川町	718,000	723,400	1,861,700	485,800	399,000
朝日村	555,950	578,550	511,000	606,900	587,600
温海町	1,123,700	402,900	584,400	352,000	513,800
合 計	10,524,650	9,445,450	8,769,750	7,642,350	6,578,823

地方債 2

市町村名	歳入総額に占める地方債の割合				
	H 9	H 1 0	H 1 1	H 1 2	H 1 3
鶴岡市	14.0%	15.0%	9.8%	11.9%	9.4%
藤島町	8.3%	8.7%	8.9%	8.4%	13.8%
羽黒町	21.1%	13.2%	8.4%	9.7%	8.2%
櫛引町	19.1%	11.5%	14.8%	13.8%	10.3%
三川町	17.2%	17.2%	32.2%	11.6%	10.4%
朝日村	10.9%	11.5%	10.0%	11.7%	11.9%
温海町	16.2%	6.5%	8.9%	5.8%	8.1%
合 計	14.9%	13.3%	11.7%	11.0%	9.9%

地方債の発行額は、バブル崩壊後の景気対策として数次にわたる公共事業等が実施されたこともあり近年まで発行額は増加傾向にあったが、過去5年間では、公共事業の減少や単独事業の抑制等により、全体的には年々減少傾向にある。

【課題】

各市町村の財政運営は自主財源の中心となるはずの地方税の収入が絶対的に少なく、普通交付税や地方債に依存している状況である。国で議論が盛んになっている三位一体の改革では、普通交付税の減額は避けられない状況にあると予測され、また、景気回復がなかなか見えてこない現状から考えても、歳入環境はこれまでの例にないほど厳しい状況であるといわざるを得ない。

今後の財政運営にあっても、引き続き税収やその他財源の確保など、歳入環境の改善に向けた取組が必要である。

### 3 決算数値（普通会計）歳出の状況

#### 【現状】歳出総額 1

市町村名	歳 出 総 額（千円）				
	H 9	H 1 0	H 1 1	H 1 2	H 1 3
鶴岡市	35,113,501	37,680,819	38,041,927	36,056,669	35,139,778
藤島町	5,312,306	5,485,684	5,856,114	5,872,037	5,511,639
羽黒町	6,506,851	5,644,826	6,036,886	5,384,584	4,818,429
櫛引町	6,099,191	4,815,084	5,641,282	5,021,869	4,371,020
三川町	4,075,175	3,999,720	5,636,879	4,013,723	3,680,404
朝日村	4,963,151	4,889,653	5,057,973	5,083,089	4,804,112
温海町	6,846,622	6,109,805	6,457,778	5,931,306	6,208,102
合 計	68,916,797	68,625,591	72,728,841	67,363,277	64,533,484

過去5年間の歳出総額は、全体的に平成11年度まで増加し、その後は減少傾向にある。

#### 人件費 1

市町村名	人 件 費（千円）				
	H 9	H 1 0	H 1 1	H 1 2	H 1 3
鶴岡市	6,305,659	6,360,057	6,442,367	6,354,248	6,378,000
藤島町	1,191,580	1,210,753	1,182,762	1,133,054	1,122,122
羽黒町	1,265,185	1,291,307	1,271,771	1,219,316	1,209,063
櫛引町	923,335	953,714	922,008	910,235	897,476
三川町	938,045	958,120	919,417	895,197	884,821
朝日村	1,118,152	1,089,428	1,073,918	1,049,997	1,067,312
温海町	1,188,260	1,219,843	1,181,675	1,150,293	1,150,729
合 計	12,930,216	13,083,222	12,993,918	12,712,340	12,709,523

#### 人件費 2

市町村名	歳出総額に占める人件費の割合				
	H 9	H 1 0	H 1 1	H 1 2	H 1 3
鶴岡市	18.0%	16.9%	16.9%	17.6%	18.2%
藤島町	22.4%	22.1%	20.2%	19.3%	20.4%
羽黒町	19.4%	22.9%	21.1%	22.6%	25.1%
櫛引町	15.1%	19.8%	16.3%	18.1%	20.5%
三川町	23.0%	24.0%	16.3%	22.3%	24.0%
朝日村	22.5%	22.3%	21.2%	20.7%	22.2%
温海町	17.4%	20.0%	18.3%	19.4%	18.5%
合 計	18.8%	19.1%	17.9%	18.9%	19.7%

歳出総額に占める人件費の割合が全体的に高くなっており、20%を超える市町村も見られる。歳入である普通交付税と地方税の和を分母にした場合の割合では、35%を超える市町村が半数にのぼり、人件費の占める割合が高いことがよく分かる。

人件費 3

市町村名	(普通交付税 + 税収) を分母にした場合の人件費の割合				
	H 9	H 1 0	H 1 1	H 1 2	H 1 3
鶴岡市	31.7%	31.6%	30.7%	30.8%	31.1%
藤島町	39.0%	39.8%	37.2%	34.9%	35.4%
羽黒町	39.8%	40.7%	39.0%	38.4%	40.3%
櫛引町	34.1%	34.4%	32.1%	33.5%	33.5%
三川町	43.4%	44.3%	41.0%	39.2%	39.1%
朝日村	37.9%	36.8%	36.5%	36.0%	38.9%
温海町	34.0%	34.2%	32.7%	31.5%	32.9%
合 計	34.5%	34.6%	33.2%	32.9%	33.6%

物件費 1

市町村名	物 件 費 (千円)				
	H 9	H 1 0	H 1 1	H 1 2	H 1 3
鶴岡市	3,853,761	4,120,209	4,181,878	3,565,224	3,739,051
藤島町	683,452	687,441	675,392	726,289	727,142
羽黒町	615,153	619,669	622,698	620,112	629,928
櫛引町	863,457	837,454	862,866	796,296	784,080
三川町	487,886	518,283	499,864	444,613	471,775
朝日村	596,219	632,060	671,352	564,155	616,820
温海町	686,808	808,801	751,456	665,524	679,195
合 計	7,786,736	8,223,917	8,265,506	7,382,213	7,647,991

物件費 2

市町村名	歳出総額に占める物件費の割合				
	H 9	H 1 0	H 1 1	H 1 2	H 1 3
鶴岡市	11.0%	10.9%	11.0%	9.9%	10.6%
藤島町	12.9%	12.5%	11.5%	12.4%	13.2%
羽黒町	9.5%	11.0%	10.3%	11.5%	13.1%
櫛引町	14.2%	17.4%	15.3%	15.9%	17.9%
三川町	12.0%	13.0%	8.9%	11.1%	12.8%
朝日村	12.0%	12.9%	13.3%	11.1%	12.8%
温海町	10.0%	13.2%	11.6%	11.2%	10.9%
合 計	11.3%	12.0%	11.4%	11.0%	11.9%

物件費 3

市町村名	(普通交付税 + 税収) に占める物件費の割合				
	H 9	H 1 0	H 1 1	H 1 2	H 1 3
鶴岡市	19.4%	20.5%	19.9%	17.3%	18.2%
藤島町	22.4%	22.6%	21.2%	22.4%	23.0%
羽黒町	19.3%	19.5%	19.1%	19.5%	21.0%
櫛引町	31.9%	30.2%	30.1%	29.3%	29.3%
三川町	22.6%	23.9%	22.3%	19.5%	20.8%
朝日村	20.2%	21.4%	22.8%	19.3%	22.5%
温海町	19.6%	22.6%	20.8%	18.2%	19.4%
合 計	20.8%	21.8%	21.1%	19.1%	20.2%

扶助費 1

市町村名	扶 助 費 (千円)				
	H 9	H 1 0	H 1 1	H 1 2	H 1 3
鶴岡市	4,018,207	4,396,189	4,613,896	3,543,364	3,829,276
藤島町	216,475	237,527	251,093	137,152	154,592
羽黒町	246,020	276,537	295,314	135,313	146,724
櫛引町	229,580	251,791	272,158	167,409	196,484
三川町	228,225	264,831	281,214	108,711	115,350
朝日村	233,619	247,528	255,325	110,099	125,581
温海町	656,199	688,316	701,792	470,206	497,560
合 計	5,828,325	6,362,719	6,670,792	4,672,254	5,065,567

扶助費 2

市町村名	歳出総額に占める扶助費の割合				
	H 9	H 1 0	H 1 1	H 1 2	H 1 3
鶴岡市	11.4%	11.7%	12.1%	9.8%	10.9%
藤島町	4.1%	4.3%	4.3%	2.3%	2.8%
羽黒町	3.8%	4.9%	4.9%	2.5%	3.0%
櫛引町	3.8%	5.2%	4.8%	3.3%	4.5%
三川町	5.6%	6.6%	5.0%	2.7%	3.1%
朝日村	4.7%	5.1%	5.0%	2.2%	2.6%
温海町	9.6%	11.3%	10.9%	7.9%	8.0%
合 計	8.5%	9.3%	9.2%	6.9%	7.8%

鶴岡市の扶助費の割合が他町村に比べて高くなっているが、これは、市だけが生活保護等の事務を行っていることなどが一因であると考えられる。H 1 2 に一時的に総額が減ったのは介護保険の実施に伴うもので、財政的負担は増加している。

投資的経費 1

市町村名	投資的経費(千円)				
	H 9	H 1 0	H 1 1	H 1 2	H 1 3
鶴岡市	7,132,801	8,095,650	6,596,469	6,239,340	4,664,230
藤島町	1,096,817	978,062	1,170,534	1,385,602	1,062,217
羽黒町	2,125,783	1,275,988	1,485,596	1,164,033	694,320
櫛引町	2,527,000	1,105,118	1,994,427	1,446,795	732,464
三川町	979,339	882,597	2,327,202	1,090,715	652,192
朝日村	1,436,403	1,299,061	1,210,158	1,422,789	1,107,692
温海町	1,890,263	884,492	1,145,996	873,457	1,208,807
合計	17,188,406	14,520,968	15,930,382	13,622,731	10,121,922

投資的経費 2

市町村名	歳出総額に占める投資的経費の割合				
	H 9	H 1 0	H 1 1	H 1 2	H 1 3
鶴岡市	20.3%	21.5%	17.3%	17.3%	13.3%
藤島町	20.6%	17.8%	20.0%	23.6%	19.3%
羽黒町	32.7%	22.6%	24.6%	21.6%	14.4%
櫛引町	41.4%	23.0%	35.4%	28.8%	16.8%
三川町	24.0%	22.1%	41.3%	27.2%	17.7%
朝日村	28.9%	26.6%	23.9%	28.0%	23.1%
温海町	27.6%	14.5%	17.7%	14.7%	19.5%
合計	24.9%	21.2%	21.9%	20.2%	15.7%

投資的経費については、平成9年度から平成13年度にかけて、合計で70億円、41%の減少と、建設事業費が大きく減っていることが分かる。平成9年度には全市町村で構成比が20%を上回っていたのに対し、平成13年度決算では1市町村のみとなっている。

公債費 1

市町村名	公債費(千円)				
	H 9	H 1 0	H 1 1	H 1 2	H 1 3
鶴岡市	4,095,201	4,189,039	4,625,237	4,873,400	4,699,590
藤島町	624,839	554,571	653,029	748,253	795,360
羽黒町	1,038,798	986,713	1,011,663	711,939	842,981
櫛引町	695,149	791,025	729,988	736,763	778,695
三川町	450,301	445,704	504,452	588,630	581,531
朝日村	799,502	798,840	774,354	780,764	789,672
温海町	1,071,488	1,156,247	996,046	975,361	973,876
合計	8,775,278	8,922,139	9,294,769	9,415,110	9,461,705

公債費 2

市町村名	歳出総額に占める公債費の割合				
	H 9	H 1 0	H 1 1	H 1 2	H 1 3
鶴岡市	11.7%	11.1%	12.2%	13.5%	13.4%
藤島町	11.8%	10.1%	11.2%	12.7%	14.4%
羽黒町	16.0%	17.5%	16.8%	13.2%	17.5%
櫛引町	11.4%	16.4%	12.9%	14.7%	17.8%
三川町	11.0%	11.1%	8.9%	14.7%	15.8%
朝日村	16.1%	16.3%	15.3%	15.4%	16.4%
温海町	15.6%	18.9%	15.4%	16.4%	15.7%
合 計	12.7%	13.0%	12.8%	14.0%	14.7%

公債費 3

市町村名	(普通交付税 + 税収) に占める公債費の割合				
	H 9	H 1 0	H 1 1	H 1 2	H 1 3
鶴岡市	20.6%	20.8%	22.0%	23.6%	22.9%
藤島町	20.5%	18.2%	20.5%	23.1%	25.1%
羽黒町	32.7%	31.1%	31.1%	22.4%	28.1%
櫛引町	25.6%	28.5%	25.5%	27.1%	29.1%
三川町	20.8%	20.6%	22.5%	25.8%	25.7%
朝日村	27.1%	27.0%	26.3%	26.8%	28.7%
温海町	30.6%	32.4%	27.6%	26.7%	27.8%
合 計	23.4%	23.6%	23.8%	24.4%	25.0%

普通交付税と税収の和を分母にした場合の公債費の割合は22～29%程度となっており、人件費と並んで財政硬直化の要因である。公債費はこれまでの地方債の発行に対する償還であり、現段階では16年度あたりが償還のピークになると予測されるが、税収の落ち込みや交付税の減額が与える影響は非常に大きいものになる。

【課題】

歳出面から見れば、公債費や人件費などの義務的経費が財政構造硬直化の要因である。このため、投資的経費以外の物件費などを今まで以上に削減していく必要がある。また、地方債の発行や償還については、中長期的計画に基づいた計画的な起債発行や高利率債の繰上償還の実施などを行う必要があり、長期的に安定した財政運営への取組をこの機会にしっかりと行っていかなければならない。

#### 4 その他

##### 【現状】

##### 標準財政規模 1

市町 村名	標準財政規模				
	H 9	H 1 0	H 1 1	H 1 2	H 1 3
鶴岡市	20,798,038	21,634,241	22,091,904	22,205,639	21,831,548
藤島町	3,261,528	3,324,269	3,410,219	3,466,780	3,420,252
羽黒町	3,412,071	3,445,527	3,468,471	3,388,767	3,238,610
櫛引町	2,881,518	3,016,481	3,045,095	2,945,074	2,873,372
三川町	2,311,693	2,391,810	2,417,418	2,432,897	2,445,053
朝日村	3,089,258	3,139,873	3,105,650	3,129,046	2,948,825
温海町	3,720,639	3,822,016	3,876,621	3,856,103	3,705,297
合計	39,474,745	40,774,217	41,415,378	41,424,306	40,462,957

税収の減や普通交付税の減少により財政規模は縮小してきている。

##### 積立金現在高 1

市町 村名	積立金現在高(千円)				
	H 9	H 1 0	H 1 1	H 1 2	H 1 3
鶴岡市	2,589,365	2,717,225	3,481,580	2,755,527	2,772,329
藤島町	553,819	581,949	779,219	797,381	805,673
羽黒町	1,108,542	1,027,826	1,073,869	1,133,933	1,158,772
櫛引町	789,958	760,954	815,701	654,581	601,221
三川町	962,382	935,550	977,247	858,768	938,200
朝日村	1,337,793	1,409,501	1,380,141	1,234,173	1,110,801
温海町	1,414,476	1,249,597	1,435,420	1,566,025	1,575,342
合計	8,756,335	8,682,602	9,943,177	9,000,388	8,962,338

##### 積立金現在高 2

市町 村名	人口1人あたりの積立金現在高(千円)				
	H 9	H 1 0	H 1 1	H 1 2	H 1 3
鶴岡市	25.7	27.0	34.6	27.4	27.6
藤島町	45.0	47.3	63.4	64.9	65.5
羽黒町	115.3	106.9	111.7	117.9	120.5
櫛引町	92.5	89.1	95.6	76.7	70.4
三川町	122.1	118.7	124.0	109.0	119.1
朝日村	228.1	240.4	235.4	210.5	189.4
温海町	133.3	117.8	135.3	147.6	148.5
合計	56.3	55.9	64.0	57.9	57.7

地方債現在高 1

市町 村名	地 方 債 現 在 高 (千円)				
	H 9	H 1 0	H 1 1	H 1 2	H 1 3
鶴岡市	37,773,708	41,048,312	41,823,563	42,815,854	42,857,840
藤島町	5,810,718	5,974,814	6,078,480	6,042,030	6,219,127
羽黒町	6,746,737	6,782,007	6,517,271	6,542,410	6,288,821
櫛引町	5,694,484	5,680,829	6,008,288	6,165,262	6,022,346
三川町	4,271,196	4,699,777	6,206,086	6,263,740	6,243,498
朝日村	5,281,323	5,278,327	5,213,053	5,220,024	5,178,828
温海町	8,102,099	7,669,161	7,544,253	7,182,008	6,955,613
合 計	73,680,265	77,133,227	79,390,994	80,231,328	79,766,073

地方債現在高 2

市町 村名	人口1人あたりの地方債現在高 (千円)				
	H 9	H 1 0	H 1 1	H 1 2	H 1 3
鶴岡市	375.4	407.9	415.6	425.5	425.9
藤島町	472.6	486.0	494.4	491.5	505.9
羽黒町	701.6	705.3	677.8	680.4	654.0
櫛引町	667.1	665.5	703.9	722.3	705.5
三川町	542.1	596.5	787.7	795.0	792.4
朝日村	900.6	900.1	889.0	890.2	883.2
温海町	763.8	723.0	711.2	677.0	655.7
合 計	474.1	496.3	510.8	516.2	513.2

積立金現在高 - 地方債現在高

市町 村名	人口1人あたりの「預金」現在高 (千円)				
	H 9	H 1 0	H 1 1	H 1 2	H 1 3
鶴岡市	349.6	380.9	381.0	398.1	398.4
藤島町	427.6	438.7	431.0	426.6	440.3
羽黒町	586.3	598.4	566.1	562.4	533.5
櫛引町	574.6	576.4	608.3	645.6	635.1
三川町	420.0	477.8	663.6	686.0	673.3
朝日村	672.5	659.8	653.6	679.7	693.7
温海町	630.4	605.2	575.9	529.4	507.2
合 計	417.7	440.4	446.8	458.3	455.5

人口については、すべて平成12年度国勢調査のデータを用いている。

## 地方債現在高倍率

市町 村名	地方債現在高倍率				
	H 9	H 1 0	H 1 1	H 1 2	H 1 3
鶴岡市	1.8	1.9	1.9	1.9	2.0
藤島町	1.8	1.8	1.8	1.7	1.8
羽黒町	2.0	2.0	1.9	1.9	1.9
櫛引町	2.0	1.9	2.0	2.1	2.1
三川町	1.8	2.0	2.6	2.6	2.6
朝日村	1.7	1.7	1.7	1.7	1.8
温海町	2.2	2.0	1.9	1.9	1.9
合 計	1.9	1.9	1.9	1.9	2.0

地方債現在高倍率 = 地方債現在高 / 標準財政規模

### 【課題】

各市町村とも地方債発行残高が多く、今後の償還が財政運営に与える影響が大きいことから、地方債発行の抑制や普通建設事業の縮小など、引き続き適正な財政運営を行っていかねばならない。